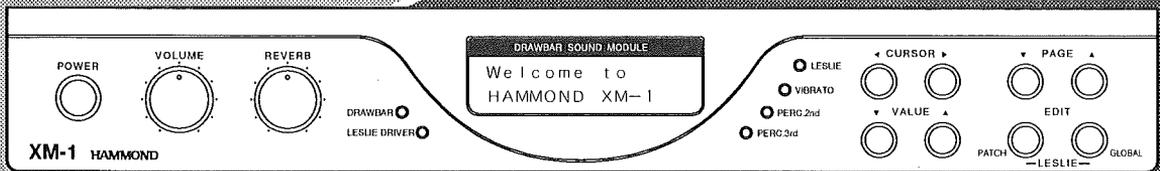


# HAMMOND

## DRAWBAR SOUND MODULE

# XM-1

取扱説明書



---

**MEMO**

## ご挨拶

この度は、ドローバー音源モジュールHAMMOND XM-1をご購入いただきまして誠に有難うございます。

この製品は1934年に開発され、60年余りもの間、世界中の多くのミュージシャンに愛用され、様々なミュージックシーンで演奏されつづけてきた伝統のハモンドドローバーサウンドを、現在のエレクトロニクス技術にて再現し、かつコンパクトなモジュールに凝縮し、より多くのドローバーサウンドを愛する演奏者に使いやすく設計された製品です。

別売でドローバー操作部XMc-1がございます。リアルタイムでドローバーを操作して音色を変化させ、また各種効果をリアルタイムで操作して演奏する場合には、XMc-1を接続してお使いください。

ハモンドオルガンは、アメリカシカゴにて1934年にローレンス・ハモンドにより1号機モデルA型が発表されました。それから60有余年、現在にいたるまで数百種類のモデルを発表してまいりました。

21世紀にむけて、より多くの演奏者にドローバーサウンドを愛していただくことを願いXM-1、XMc-1をお届けいたします。

株式会社 鈴木楽器製作所



## 注意

### ● 使用環境のご注意

直射日光の当たるところ、暖房機具のすぐ近く、湿気やホコリの多いところでの使用は避けてください。この製品は、常温の屋内で使用するように設計されています。屋外で使用される場合には、1) 雨がかからない場所、2) 強風が吹かない場所、3) 極端な温度変化のない場所に設置してください。

### ● 据付場所のご注意

設置、据付の前に取扱説明書をよくお読みください。

平らで安定した場所への設置、据付をしてください。不安定な場所への設置、据付は絶対にしないでください。火災、地震の際には本機に近づかないようにしてください。

### ● 使用される前のご注意

使用される前には必ず取扱説明書をお読みください。

電源コードは、定格電圧100V 50/60Hzの電源プラグにしっかりと差し込んで使用してください。

コードをひっぱって抜かないで、必ず根元の部分を持って抜いてください。

電源コードを電源プラグに差し込む場合には、必ず本体の電源をオフにしてください。また濡れた手で電源コードをさわりますと、感電する恐れがありたいへん危険です。

長期間ご使用にならない場合には、電源コードを電源プラグから抜いておいてください。

外部機器（例えばレスリースピーカー、MIDI機器）を接続して使用する場合には、必ず本体の電源をオフにしてください。接続するレスリースピーカー、MIDI機器の電源もオフにしてください。

### ● 用途以外の使用禁止

本機の上に乗ったり、物を置いたりしないでください。

転倒や落下の恐れがありたいへん危険です。

### ● 使用方法

取扱説明書に記載されている以外の方法で使用しないでください。

本体、各種装備、または内部電子部品を改造しないでください。

もし改造された場合は非常に危険です。正常動作の保証はいたしません。

### ● 保守

汚れていない乾いた布などでふき、本機を常に清潔にしてください。

アルコール、ベンジン、シンナー等は製品をいためる恐れがあります。

### ● 異常時の処置

異音、異臭等が発生した場合には、本体の電源を切り、すみやかに専門のサービス員に点検を依頼してください。絶対に内部の電子機器に触れないでください。感電する恐れがあります。

# 安全上のご注意

## マークについて

この機器に表示されているマークには、次のような意味があります。

	<b>注意</b> 感電の恐れあり キャビネットをあげるな	
<p>注意：感電防止のため、パネルやカバーを外さないでください。この機器の内部には、お客様が修理／交換できる部品はありません。修理は、専門のサービス員に依頼してください。</p>		



このマークは、機器の内部に絶縁されていない「危険な電圧」が存在し、感電の危険があることを警告しています。



このマークは、注意喚起シンボルであり取扱説明書などに、一般的な注意、警告、危険の説明が記載されていることを表しています。

## 火災・感電・人身障害の危険を防止するには

----- 以下の指示を必ず守ってください -----



### 警告

- この機器を使用する前に、以下の指示を取扱説明書をよく読んでください。



- この機器を分解したり、改造したりしないでください。



- 修理／部品の交換などで、取扱説明書に書かれている以外のことは、絶対にしないでください。必ず専門のサービス員に相談してください。



- 次のような場所での使用や保存はしないでください。

- 温度が極端に高い場所（直射日光の当たる場所、暖房機器の近く、発熱する機器の上など）
- 水気の近く（風呂場、洗面台、濡れた床など）や湿気の高い所
- ホコリの多い場所
- 振動の多い場所



- 電源プラグは、必ずAC100Vの電源コンセントに差し込んでください。





## 警告

●電源コードを無理に曲げたり、上に重いものを乗せたりしないでください。電源コードに傷がつきます。



●この機器を単独で、あるいはヘッドホン、アンプ、スピーカーと組み合わせて使用した場合、設定によっては、永久的な難聴になる程度の音量になります。大音量や不快な程の音量で、長時間使用しないでください。万一、聴力低下や耳鳴りを感じたら、専門の医師に相談してください。



●この機器に、異物（燃えやすいもの、硬貨、針金など）や液体（水やジュースなど）を絶対に入れないでください。



●次のような場合は、直ちに電源を切って電源コードなどを取り外し、専門のサービス員に修理を依頼してください。

- 電源コードやプラグが破損したとき
- 異物が内部に入ったり、液体がこぼれたとき
- 機器が（雨などで）濡れたとき
- 機器に異常や故障が生じたとき

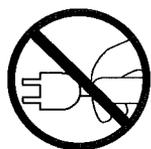


## 注意

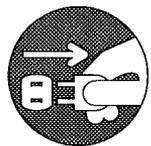
●この機器は、正常な動作が妨げられることのない所に設置して、使用してください。



●電源コードをコンセントに抜き差しするときは、必ず電源プラグを持ってください。



●長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



# メモリーのバックアップについて

本機のデータは、内蔵されている電池によりデータのバックアップを行います。  
トランスポーズの機能は、バックアップされませんので、ご注意ください。

電源をONしたとき、数秒間、次のようなディスプレイ表示が出たときは、ご注意ください。

## ● 電池の電圧が低くなっています。

!!! ATTENTION !!!  
<< CHANGE BATTERY >>

バックアップ用電池の電圧が下がっています。お早めに、ご購入店にご連絡していただき、電池の交換をしてください。

ディスプレイは、数秒間、表示した後、「プレイモード」の表示になります。

※ 本機は、電源を入れたとき、メモリー・チェックを行います。メモリーのバックアップが正常に行われていないと、自動的にイニシャライズ（初期化）を行います。

メモリーのバックアップが正常に行われていれば、イニシャライズ（初期化）は実行されず、「プレイモード」の表示をします。

※ 電池交換の目安は、リチウム電池でのご使用で製造年月日よりおよそ5年です。

## ● 電池が正しく挿入されていません。

!!! WARNING !!!  
<< CHECK BATTERY >>

バックアップ用電池が正しくセットされていないか、また電圧がありません。ご購入店にご連絡していただき、電池を正しくセットしてください。

ディスプレイは、数秒間、表示した後、自動的にイニシャライズ（初期化）を行います。イニシャライズ（初期化）が終了すると「プレイモード」の表示になります。

本機の故障、外的ノイズ、修理や電池交換などによるメモリー内容の消失により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなるご請求についても、当社では一切その責任は負えませんので、あらかじめご了承ください。

新しくエディットされた各パラメーターは電池によってメモリーバックアップされています。大切なデータはユーティリティプログラムのMEMORY DUMPを使用し、外部のMIDI機器に保存することをおすすめします。

# 目次

ご挨拶 .....	1	ボリューム 最大 (VOLUME max.) .....	21
注意 .....	2	ボリューム 最小 (VOLUME min.) .....	22
安全上のご注意 .....	3	アフタータッチ他コントロール .....	22
メモリーのバックアップについて .....	5	モジュレーション他コントロール .....	22
目次 .....	6	ベンドレングス アッパー .....	22
XM-1 各部の名称とはたらき .....	8	ベンドレングス ロワー .....	23
XM-1 接続図 .....	10	ベンドレングス ペダル .....	23
XM-1の起動 .....	12	ドローバーボリューム .....	23
ディスプレイ .....	12	リバーブパラメーター1 (REVERB PARAMETER) .....	24
<b>PLAY MODE</b>		<b>フットスイッチ (FOOT SWITCH)</b>	
プレイモード .....	14	フットスイッチ1 .....	25
		フットスイッチ2 .....	25
		フットスイッチ3 .....	26
<b>EDIT MODE GLOBAL PARAMETER</b>		<b>ユーティリティ</b>	
エディットモード (EDIT MODE) .....	18	メモリーダンプ送信 (MEMORY DAMP) .....	27
<b>グローバルパラメーター (GLOBAL PARAMETER)</b>		メモリーダンプの受信 .....	28
マスターチューン (MASTER TUNING) .....	18	カレントダンプ (CURRENT DAMP) .....	28
チューンモード (TUNE MODE) .....	18	パッチコピー (PATCH TO PATCH COPY) .....	29
トランスポーズ (TRANSPOSE) .....	19	パッチデフォルト (BACK TO DEFALUT) .....	29
MIDI .....	19	リセット .....	30
アッパーマニュアルチャンネル (UM CHANNEL) .....	19	グローバルパラメーター エディットモードの終了 .....	31
ロワーマニュアルチャンネル (LM CHANNEL) .....	20		
ペダルマニュアルチャンネル (PK CHANNEL) .....	20	<b>EDIT MODE PATCH PARAMETER</b>	
NRPN (ノンレジスタードパラメーター ナンバー) ...	20	パッチネーミング (PATCH NAMING) .....	34
OMNI (オムニ) .....	20	ドローバーレジストレーション (DRAWBAR REGISTRATION) .....	35
LOCAL (ローカルコントロール) .....	21	ドローバー .....	36
プログラムチェンジ (PRG. CHANGE) .....	21	ドローバーアタック&キークリック .....	42
ドローバーチェンジ (D/B CHANGE) .....	21	ドローバーサスティーン (DRAWBAR SUSTAIN) .....	42

ドローバーボイス (DRAWBAR VOICE) .....	43	レスリーネーミング (LESLIE NAMING) .....	54
ドローバーフォールドバック .....	43	レスリースロースピード (LESLIE SLOW SPEED) .....	55
セカンドパーカッション (2nd. PERCUSSION SW.) .....	44	レスリーファーストスピード (LESLIE FAST SPEED) .....	55
サードパーカッション (3rd. PERCUSSION SW.) .....	45	レスリーライズタイム (LESLIE RISE TIME) ...	56
パーカッションパラメーター (PERCUSSION PARAMETER) .....	45	レスリーフォールタイム (LESLIE FALL TIME) .....	56
パーカッションソフト (PERCUSSION SOFT) .....	45	レスリーブレークタイム (LESLIE BRAKE TIME) .....	57
パーカッションタッチ (PERCUSSION TOUCH) .....	46	ボリュームバランス (VOLUME BALANCE HORN ROTER TO BASS ROTER) .....	57
パーカッションベロシティ (PERCUSSION VELOCITY) .....	46	マイクロフォンセッティング (MICROPHONE SETTING) .....	59
パーカッションレベル (PERCUSSION LEVEL) ...	46	レスリートーンキャビネットとの接続 .....	59
パーカッションドローバーキャンセル (PERCUSSION D/B CANCEL ON) .....	47	レスリーパラメーターディットモードの終了 ...	60
パーカッションドローバーレベル (PERCUSSION D/B LEVEL) .....	47	<b>XM-1仕様 .....</b>	<b>61</b>
パーカッションキートラック (PERCUSSION KEY TRACK) .....	47		
ビブラート (VIBRATO SW.) .....	48		
ビブラートモード .....	48		
ビブラートスピード (VIBRATO SPEED) .....	49		
レスリータイプ (LESLIE TYPE) .....	49		
レスリーON/OFF (LESLIE ON/OFF SW.) .....	50		
レスリースローファースト (LESLIE SLOW/FAST) .....	50		
レスリーオフモードセレクト (LESLIE OFF MODE SELECT) .....	50		
オーバードライブ (OVERDRIVE) .....	51		
パッチパラメーターエディットモードの終了 ...	51		

## APPENDIX

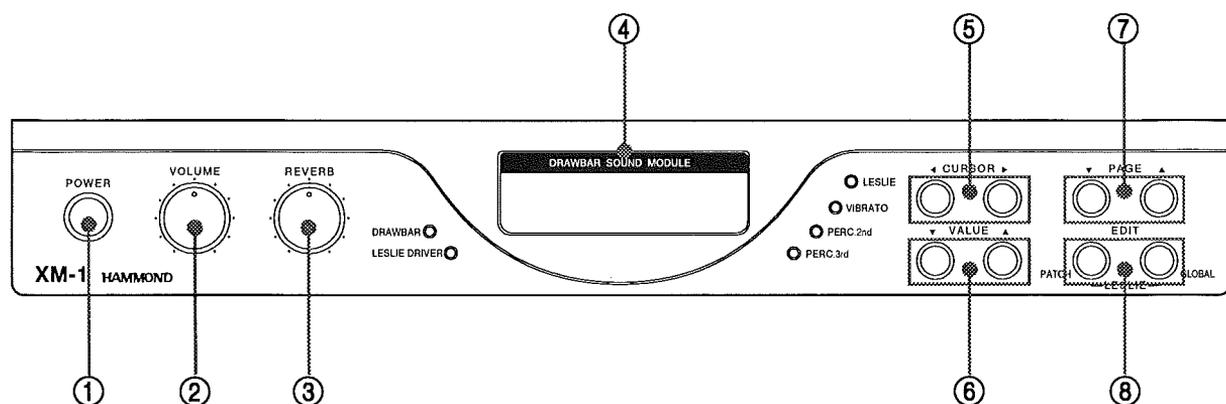
Appendix A — グローバルパラメーターリスト ...	64
Appendix B — レスリーパラメーターリスト ...	64
Appendix C — パッチパラメーターリスト .....	65
Appendix D — MIDIインプリメントチャート ..	75
Appendix E — MIDIインプリメントチャート (各チャンネル) .....	76
Appendix F — MIDIドローバーデータ .....	76
Appendix G — MIDIインプリメントチャート (NRPNデータ) .....	77
操作フローチャート .....	78
<b>アフターサービスと保証について .....</b>	<b>82</b>

## EDIT MODE LESLIE PARAMETER

レスリータイプセレクト (LESLIE TYPE SELECT) .....	54
---	----

※ 本機説明書に記載された、ディスプレイで使用する各名称等は、仮のものであり必ずしも本体と一致いたしませんのでご了承ください。

## XM-1 各部の名称とはたらき



### ① POWER

電源のON/OFFのスイッチです。XMc-1と接続するとき、他のMIDI機器と接続するときには、必ず電源を切って接続してください。

### ② VOLUME

本機の全体の音量を設定します。

### ③ REVERB

演奏の音場にあった残響効果を作り、音に空間的な広がりを与えます。

### ④ DISPLAY

16文字2行にて本機の演奏に必要なセッティングやパラメータの設定値など全ての演奏情報を表示します。

### ⑤ CURSOR

エディットするページにあるパラメーターを選択する時に使用します。プレイモードでは、このボタンを押すことにより、ドローバーレジストレーションの表示がグラフィック、数字と切り替わります。

### ⑥ VALUE

エディットするパラメーター値を変更する時に使用します。プレイモードでは、パッチを順番に一つずつ切り替える時に使用します。

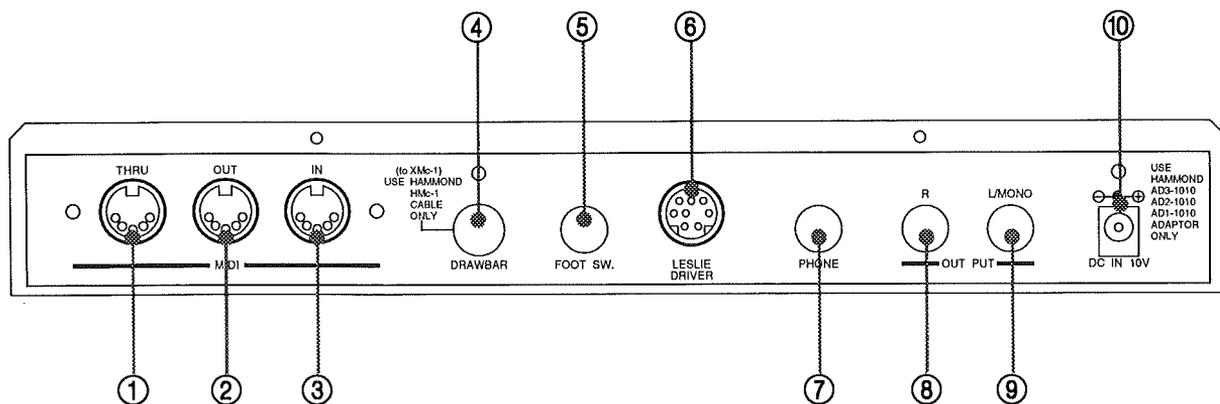
### ⑦ PAGE

エディットするページを進めたり、戻したりする時に使用します。プレイモードでは、上鍵盤、下鍵盤、足鍵盤、レスリタイプを表示を切り替える時に使用します。

### ⑧ EDIT

EDITページに入るときに使用します。GLOBALボタンを押すとグローバルパラメーターエディットモードに、PATCHボタンを押すとパッチパラメーターエディットモードに、両方を同時に押すとレスリパラメーターエディットモードになります。

## <リアーパネル機能>



### ① MIDI THRU

MIDI INで受信した情報を、そのまま他のMIDI機器に接続したい場合に、MIDIケーブルで接続します。

### ② MIDI OUT

MIDI情報を受信する場合にMIDIケーブルで接続します。

### ③ MIDI IN

MIDI情報を送信する場合にMIDIケーブルで接続します。

### ④ DRAWBAR

ドローバーコントローラーXMc-1を接続します。接続には専用ケーブルHMc-1にて接続してください。

### ⑤ FOOT SWITCH

フットスイッチを接続する端子です。

### ⑥ LESLIE DRIVER

外部レスリートーンキャビネットを別売レスリーアダプターを通して接続します。レスリーアダプターは、種類により6P、9P、11P、またチャンネル数等により、各種があります。

### ⑦ PHONE

ステレオヘッドフォーンを接続する端子です。

### ⑧ OUTPUT R

外部アンプへの右チャンネルの出力です。

### ⑨ OUTPUT L/MONO

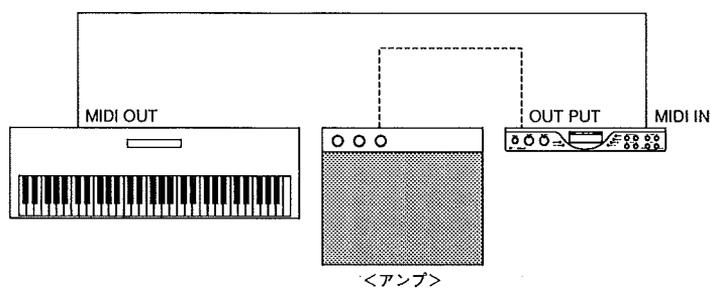
外部アンプへの出力です。ステレオ接続の場合には左チャンネルの出力、モノ接続の場合にはトータル音が出力されます。

### ⑩ DC IN 10V

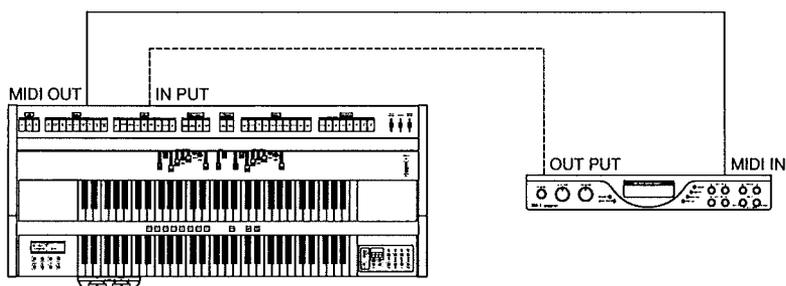
専用ACアダプター (AD1-1010) を使用してください。

## XM-1 接続図

<例1> XM-1をアンプに接続する場合。

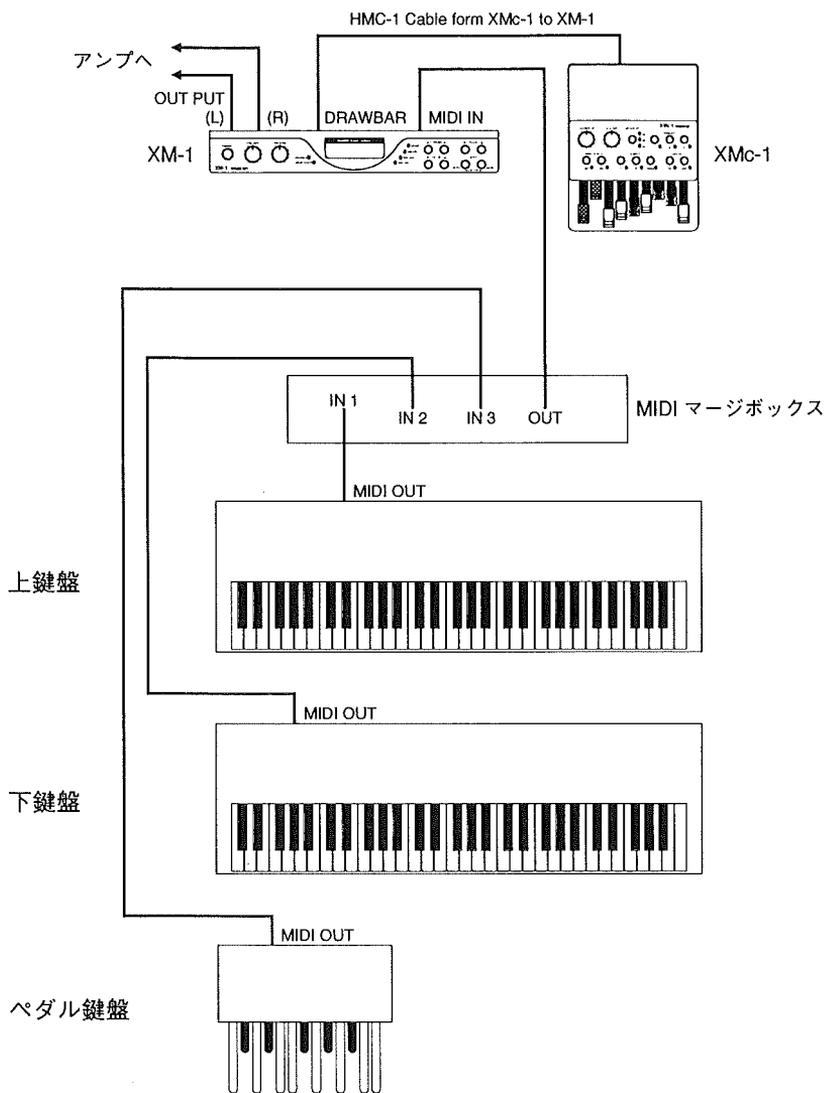


<例2> XM-1をMIDIオルガンに接続する場合。



**注意** MIDIオルガンのUP、LM、PKのMIDIチャンネルをXM-1と合うように設定してください。

<例3> XM-1およびXMc-1を、2台のMIDIキーボードと1台のMIDIペダルキーボードに接続する場合。



## ■ XM-1の起動 ■

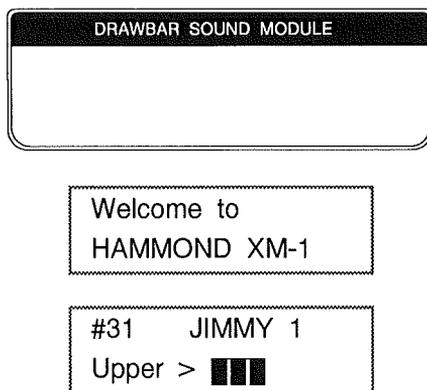
本機は、基本的な演奏情報を表示するプレイモードと、機器情報設定のグローバルパラメーターエディットモード、音色設定を表示するパッチパラメーターエディットモード、10種類のレスリートーンキャビネットの設定をするレスリーパラメーターエディットモードにより操作します。

各種機器（MIDIキーボード、コンピュータ等）との接続が完了した後、XM-1左側のPOWERスイッチを入れてください。

数秒後ディスプレイに「Welcome to HAMMOND XM-1」と表示後、プレイモードの画面が表示されます。

この状態で、基本的な演奏情報を表示するプレイモードの操作モードに入ります。

グラフィック表示を数字による表示に変えるには、CURSORボタンの▶を押してください。数字表示をグラフィック表示に戻すには、CURSORボタンの◀を押してください。



## ■ ディスプレイ ■

本体中央にあるLCDディスプレイに、音色設定にかかわる必要なセッティングや、パラメーターの設定値などの全ての演奏情報が表示されます。

本機は、基本的な演奏情報を表示するプレイモードと、機器情報設定のグローバルパラメーターエディットモード、音色設定を表示するパッチパラメーターエディットモード、10種類のレスリートーンキャビネットの設定をするレスリーパラメーターエディットモードの4つのモードにより操作します。

本機の右側にあるEDITスイッチのどれか、または同時に押すことにより、各種のエディットモードに入ります。

電源をONにすると、最初にプレイモード画面が表示されます。エディットモードに入る場合には、各種EDITスイッチを押してください。

また別売XMc-1を接続することによって、リアルタイムなドローバー操作、プリセットの設定など、よりリアルタイム演奏に適した操作が可能になります。

---

---

# **PLAY MODE**

---

---

## ■ プレイモード ■

XM-1の電源を入れると、LCDディスプレイは下記のように表示されます。

Welcome to  
HAMMOND XM-1

数秒後ディスプレイは下記の画面となります。上鍵盤の設定情報の画面です。

#31 JIMMY 1  
Upper > ■■■

XM-1はMIDIで接続した一段鍵盤として演奏することはもちろん、ハモンドオルガンXB-3等の3段鍵盤仕様オルガンと同じように、MIDIキーボードを2台とペダルキーボードをMIDIマージボックスで接続すれば、Upper、Lower、Pedalに別々のドローバーセッティングや効果を割り当てることができます。つまり3段鍵盤仕様オルガンとして使用できるわけです。

PAGEボタンを押すことにより、ディスプレイは下記のように変化し、各々の鍵盤にドローバーセッティングのパッチパラメーターを設定できます。ドローバーセッティングの初期設定は、パッチパラメーターリスト (P.65~P.74) を参照してください。

下鍵盤

#31 JIMMY 1  
Lower > ■■■

ペダル鍵盤

#31 JIMMY 1  
Pedal > ■■

レスリーモード

#31 JIMMY 1  
L#1 122 - TYPE

この画面は、各パッチに設定された10種類のレスリーシュミレーション (P.49~P.51) を表示した画面です。

初期設定では、あらかじめ設定された100種類のファクトリーパッチが内蔵されています。内蔵されているパッチはVALUEボタンを押すことにより、次々パッチ番号順に表示されます。各パッチは、上記の内容が含まれたプログラムを内蔵しています。

PATCH# 初期設定	1~100	FACTORY PATCH
	101~128	USER PATCH

※ 101~105はあらかじめ、XMc-1接続時のXMc-1のプリセット1~5に対応してFACTORY PATCHと同じ内容のパラメーターが用意されています。

---

1～100番のパッチにも任意のユーザープリセットを割り当てることができます。  
リセットすれば初期設定に戻すことが可能です。

※ また別売XMc-1を接続すれば、リアルタイムなドローバー操作や各種操作情報を上鍵盤、下鍵盤、ペダル鍵盤のいずれかに割り当てることができます。

※ XMc-1を接続し、初めて電源を入れるとパッチナンバー101がディスプレイに表示されます。



---

**EDIT MODE**  
**GLOBAL PARAMETER**

---

## ■ エディットモード (EDIT MODE) ■

エディットモードはグローバルパラメーター、パッチパラメーター、レスリーパラメーターの3種類のパラメーターによって構成されています。

グローバルパラメーターエディットモードに入るためには、GLOBALボタンを押してください。

パッチパラメーターエディットモードに入るためには、PATCHボタンを押してください。

レスリーパラメーターエディットモードに入るためには、GLOBALボタンとPATCHボタンを同時に押してください。

プレイモードに戻るためには、GLOBALまたはPATCHボタンを押し、保存するかどうかの選択をしてください。詳しくは、各パラメーターモードの終了をご覧ください。

まずグローバルパラメーターエディットモードからご説明します。

## グローバルパラメーター (GLOBAL PARAMETER)

### ■ マスターチューニング (MASTER TUNING) ■

この画面はXM-1全体のチューニングを設定する画面です。430 Hz～450 Hz間での設定が可能です。VALUEボタンを押して、任意のチューニングを設定してください。

G1 MASTER TUNE 440 Hz	
MASTER TUNING	430 Hz ~ 450 Hz

### ■ チューンモード (TUNE MODE) ■

ハモンドオルガンB-3、C-3独特のチューンを設定するページです。この画面に入るためには、CURSORボタンを押してください。B-3 PITCHに設定することにより、ハモンドオルガンB-3、C-3独特のチューンが設定できます。VALUEボタンを押して、チューンモードを選択してください。

G1 TUNE MODE B-3 PITCH	
TUNE MODE	B-3 PITCH E-TEMPERA

## ■ トランスポーズ (TRANPOSE) ■

PAGEボタンを押すとトランスポーズの画面になります。この画面は全体のトランスポーズをする画面です。鍵盤に対する音域を半音ずつ上下12段階、-6～+6間での設定が可能です。VALUEボタンを押して任意のトランスポーズを設定してください。

G2	TRANPOSE
	0

TRANPOSE	-6 ~ +6
----------	---------

## ■ MIDI ■

この画面はMIDI (Musical Instrument Digital Interface) 機能に関する様々な情報を設定する画面です。XM-1はMIDI機器ですから、MIDI情報の基本的設定をしなければなりません。

MIDIは社団法人音楽電子事業協会、MIDI企画委員会で定められた、世界共通の統一規格です。この規格にて作られた楽器間のコントロールや指示はすべて共通です。

MIDIに関するページは15ページあり、各々ディスプレイに表示されます。このページを表示するためには、まずGLOBALボタンを押してグローバルパラメーターエディットモードに入り、PAGEボタンを押して下記のページを表示した後、CURSORボタンを押して設定したい画面を呼び出してください。初期設定はグローバルパラメーターリスト (P.64) をご覧ください。

## ■ アッパーマニユアルチャンネル (UM CHANNEL) ■

XM-1は3段鍵盤を演奏させるための3パートのマルチティンバーを内蔵しています。アッパーマニユアルチャンネルの設定をします。

G3	MIDI 1
UM	CHANNEL 1

UM MIDI CHANNEL	1 ~ 16, OFF
-----------------	-------------

次のMIDIのページを表示させるには、CURSORボタンを押してください。  
MIDIチャンネルは、VALUEボタンで設定します。

## ■ ロワーマニュアルチャンネル (LM CHANNEL) ■

ロワーマニュアルチャンネルの設定をします。VALUEボタンを押して、MIDIチャンネルの設定をしてください。

G3	MIDI 2
LM	CHANNEL 2

LM MIDI CHANNEL	1 ~ 16, OFF
-----------------	-------------

## ■ ペダルマニュアルチャンネル (PK CHANNEL) ■

ペダルマニュアルチャンネルの設定をします。VALUEボタンを押して、MIDIチャンネルの設定をしてください。

G3	MIDI 3
PK	CHANNEL 3

PK MIDI CHANNEL	1 ~ 16, OFF
-----------------	-------------

## ■ NRPN (ノン レジスタード パラメーター ナンバー) ■

XM-1は、必ずしもMIDIの標準的なコントロールナンバーに一致しない、ハモンドオルガン固有の機能を多く持っています。こうしたパーカッションやビブラート等のハモンド固有のスイッチを、外部のMIDI機器に連動させるため、ハモンド独自の非標準のコントロールコードを各スイッチに割り当てており、これをNRPNと呼びます。

このNRPNをやり取りするか、しないかをここで設定します。VALUEボタンを押して設定してください。

G3	MIDI 4
	NRPN OFF

NRPN	ON	OFF
------	----	-----

## ■ OMNI (オムニ) ■

オムニON、OFFの設定をします。

G3	MIDI 5
	OMNI ON

OMNI	ON	OFF
------	----	-----

※ OMNIはMODE 1、3に対応しており、OMNI : ONはUM ch.のみで対応します。

## ■ プログラムチェンジ (PRG. CHANGE) ■

外部MIDI機器からのプログラムチェンジ情報を受けるか、受けないかの設定をします。  
VALUEボタンを押して設定をしてください。OFFの状態では、プログラムチェンジを受けません。

G3 MIDI 6 PRG. CHANGE ON
-----------------------------

PRG. CHANGE	ON	OFF
-------------	----	-----

## ■ ドローバーチェンジ (D/B CHANGE) ■

ONの状態では、ドローバーのセッティングデータがMIDIを経由して送受信できます。OFFの状態では、ドローバーのセッティングデータを送受信できません。

G3 MIDI 7 D/B CHANGE ON
----------------------------

D/B CHANGE	ON	OFF
------------	----	-----

ドローバー以外のコントロールチェンジの情報を送受信するか、しないかを設定します。OFFの状態ではコントロールチェンジを送受信しません。

G3 MIDI 8 CTR CHANGE ON
----------------------------

## ■ ボリューム 最大 (VOLUME max.) ■

MIDI情報での全体の最大音量の設定をします。数値が大きくなるほど音量が大きくなります。

G3 MIDI 9 VOLUME max. 127
------------------------------

VOLUME max.	64 ~ 127
-------------	----------

## ■ ボリューム 最小 (VOLUME min.) ■

MIDI情報での全体の最小音量の設定をします。数値が小さくなるほど音量が小さくなります。

G3 MIDI 10 VOLUME min. 40
------------------------------

VOLUME min.	0 ~ 64
-------------	--------

## ■ アフタータッチ他コントロール ■

MIDI情報での各種アニメーション効果の選択をします。下記の画面を呼び出した後、VALUEボタンを押して選択してください。

G3 MIDI 11 AFT. OFF
------------------------

	AFT. OFF LES S/F OVERDRIVE BEND
--	--

## ■ モジュレーション他コントロール ■

MIDI情報での各種アニメーション効果の設定をします。下記の画面を呼び出した後、VALUEボタンを押して選択してください。

G3 MIDI 12 MOD. OFF
------------------------

	OFF LES S/F OVERDRIVE
--	-----------------------------

## ■ ベンドレンジス アッパー ■

MIDI情報での上鍵盤のベンドレンジスの値を設定します。

G3 MIDI 13 UM BENDLENGTH 1
-------------------------------

UM BENDLENGTH 1	0 ~ 12
-----------------	--------

## ■ ベンドレングス ロワー ■

MIDI情報での下鍵盤のベンドレングスの値を設定します。ピッチベンドで変えることのできるピッチを、半音ずつ12段階の範囲で変化させることができます。

G3 MIDI 14
LM BENDLENGTH 1

LM BENDLENGTH 1	0 ~ 12
-----------------	--------

## ■ ベンドレングス ペダル ■

MIDI情報でのペダル鍵盤のベンドレングスの値を設定します。

G3 MIDI 15
PK BENDLENGTH 1

PK BENDLENGTH 1	0 ~ 12
-----------------	--------

## ■ ドローバーボリューム ■

PAGEボタンを押すと、ドローバーボリュームのページになります。

上鍵盤、下鍵盤、ペダル鍵盤のドローバー音量を設定します。この設定により、上鍵盤、下鍵盤、ペダル鍵盤の音量バランスを調整することができます。

CURSORボタンでDRAWBARを選択し、VALUEボタンを押してバランスを調整してください。

G4 D/B VOLUME 1
UM 127

DRAWBAR	VOLUME (127 ~ 0)
UPPER	
LOWER	
PEDAL	

まず上鍵盤のボリュームから設定します。128段階で初期値127は最大です。

CURSORボタンを押すと下鍵盤の画面となります。

G4 D/B VOLUME 2
LM 127

CURSORボタンを押すとペダル鍵盤の画面になります。

G4 D/B VOLUME 3
PK 127

## ■ リバースパラメーター 1 (REVERB PARAMETER) ■

PAGEボタンを押すと、リバースパラメーターのページになります。

全体に対するリバースのモードを設定します。4種類のリバースモードを選択することができます。リバースは演奏の音場に合った残響効果を作り、音に空間的な広がりを与えます。

VALUEボタンを押して選択してください。

G5 REVERB MODE LIVE
------------------------

REVERB 1 MODE	ROOM LIVE HALL CHURCH
---------------	--------------------------------

- ROOM (ルーム) 通常の部屋の広さを想定した最も短い残響です。  
LIVE (ライブ) ライブスタジオの音場をシミュレートした残響です。  
HALL (ホール) ホールの長い残響が得られます。  
CHURCH (チャーチ) 教会の最も長い残響を想定したリバースです。

※ リバースは部屋の広さによって微妙に変化します。  
実際に音を鳴らしながら、もっともよいバランスを設定してください。

# フットスイッチ (FOOT SWITCH)

PAGEボタンを押すと、フットスイッチのページになります。

フットスイッチのページは3ページで構成されています。CURSORボタンを押して次ページを出してください。

## ■ フットスイッチ 1 ■

最初のページは、フットスイッチのファンクションを選択する画面です。

4種類のファンクションから選択します。VALUEボタンを押して選択してください。

G6 FOOT SW.1 SELECT LES. S/F
---------------------------------

FOOT SWITCH 1	LES. S/F UM DAMPER LM DAMPER PRESET FW
---------------	---

フットスイッチにどの機能を持たせるかを選択するページです。

- |                  |                              |
|------------------|------------------------------|
| LES. S/F         | レスリーのスロー、ファーストの切り替えを操作します。   |
| UM DAMPER        | 上鍵盤にダンパーペダルの効果を与えます。         |
| LM DAMPER        | 下鍵盤にダンパーペダルの効果を与えます。         |
| PRESET INCREMENT | フットスイッチを1回押すごとにパッチを一つずつ進めます。 |

## ■ フットスイッチ 2 ■

フットスイッチの極性を設定します。踏むとスイッチがはいるタイプ—PRESS ON、踏むとスイッチが切れるタイプ—OFFのどちらかを選択してください。

G6 FOOT SW. 2 MODE 1 PRESS ON
----------------------------------

FOOT SWITCH 2 PRESS	ON	OFF
---------------------	----	-----

---

## ■ フットスイッチ 3 ■

CURSORボタンを押して、フットスイッチの動作の設定をします。

VALUEボタンを押して、オルタネートかモーメンタリーを選択してください。

- |         |                                  |
|---------|----------------------------------|
| オルタネート  | フットスイッチを踏み込む度にON/OFFが切り替わります。    |
| モーメンタリー | フットスイッチを踏み込んでいる間はON、離すとOFFになります。 |

G6 FOOT SW. 3 MODE 2 ALTERNATE
-----------------------------------

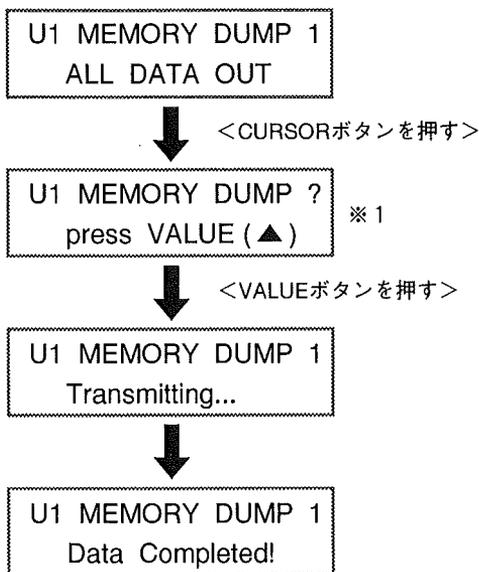
FOOT SWITCH 3	ALTERNATE MOMENTARY
---------------	------------------------

# ユーティリティー

## ■ メモリーダンプ送信 (MEMORY DUMP) ■

セットアップのデータを、MIDIを通して外部のMIDI機器にシステムエクスクルーシブで転送します。  
XM-1の全てのデータを転送します。

1. 外部のMIDI機器を「レコード」にしてスタートさせます。
2. VALUEボタンの▲を押すと、転送を開始します。
3. データ転送中、ディスプレイには「Transmitting」と表示されます。
4. 転送が完了すると、「Data Completed!」と表示されディスプレイは自動的に戻ります。



※1 CURSORボタンの▶を押すと、UM MEMORY DUMP 2に移行します。  
CURSORボタンの◀を押すと、UM MEMORY DUMP 1に移行します。

## ■ メモリーダンプの受信 ■

CURSORボタンを押して送信の画面から受信の画面にしてください。

保存されたセットアップデータを、MIDIを通して、外部のMIDI機器からシステムエクスクルーシブでXM-1に転送します。

転送する場合には、まず下記の画面でVALUEボタンをONにします。

OFFの場合にはプロテクトされデータ送信は行われません。

U1 MEMORY DUMP 2  
RECEIVE ON

MEMORY DUMP 2	ON	OFF
---------------	----	-----

1. XM-1のメモリーダンプ2をONの受信可能にします。
2. 外部のMIDI機器を送信可能な状態にしてスタートさせます。
3. データ転送中、ディスプレイには「Receiving」と表示されます。
4. OFFの時には、「Data Protect!」と表示されディスプレイは自動的に戻ります。

MEMORY DUMP  
Receiving... ON

MEMORY DUMP  
Data Protect ! OFF

## ■ カレントダンプ (CURRENT DUMP) ■

カレントダンプは、ドローパーセッティング及びスイッチのパラメーターのみを送信します。

U2 CURRENT DUMP  
D/B & SW. DATA OUT

1. 外部のMIDI機器を「レコード」にしてスタートさせます。
2. CURSORボタンの▶を押して、転送準備状態にします。
3. VALUEボタンの▲を押すと、転送を開始します。

U2 CURRENT DUMP ?  
press VALUE (▲)

CURRENT DUMP  
Transmitting...

## ■ パッチコピー (PATCH TO PATCH COPY) ■

パッチデータを他のパッチナンバーに移動させることができます。また、使用しやすいパッチナンバーに変更することができます。

```
U3  PATCH COPY
#1   to  #1
```

CURSORボタンで右（変更する元のパッチナンバー）か左（変更後に指定するパッチナンバー）を選択してください。その後、VALUEボタンで希望のパッチナンバーを選択してください。CURSORボタンの▶を押すと下記の画面になります。

```
U3  PATCH COPY ?
     press VALUE (▲)
```

パッチコピーをする場合には、VALUEボタンの▲を押してください。

```
U3  PATCH COPY
     Data completed !
```

## ■ パッチデフォルト (BACK TO DEFALUT) ■

エディットしたパッチデータを、各パッチごとに初期設定の状態に戻すことができます。

```
U4  PATCH BACK
     to DEFALUT #128
```

VALUEボタンを押して、パッチナンバーを選択してください。選択した後、CURSORボタンの▶を押すと下記の画面になります。

```
U4  PATCH BACK ?
     press VALUE (▲)
```

```
U4  PATCH BACK
     Data completed !
```

VALUEボタンの▲を押すと、選択されたパッチナンバーは初期設定の状態になります。

## ■ リセット ■

リセットすることにより、XM-1を初期設定の状態に戻すことができます。リセットプログラムはALL、GLOBAL、PATCH、LESLIEの4種類のモードでリセットすることができます。

1. ALLは、全てのEDITしたデータが初期設定の状態に戻ります。
2. GLOBALは、GLOBAL EDITしたデータのみ初期設定の状態に戻ります。
3. PACTHは、PACTH EDITしたデータのみ初期設定の状態に戻ります。
4. LESLIEは、LESLIE EDITしたデータのみ初期設定の状態に戻ります。

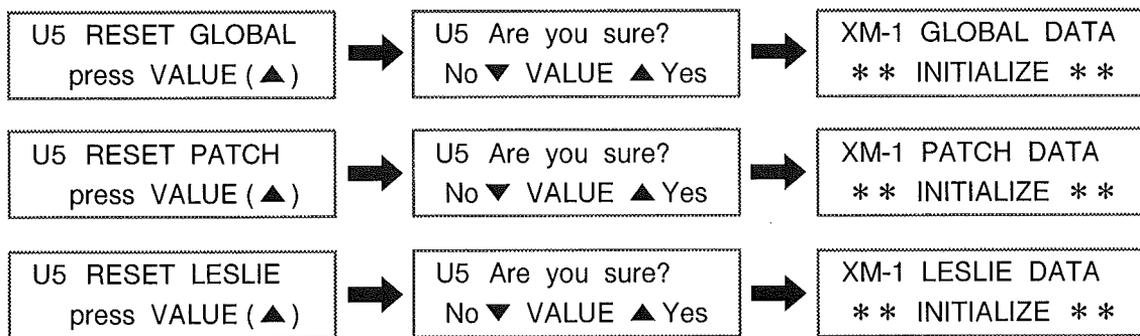
U5 RESET ALL  
press VALUE (▲)

PAGEボタンを数回押して上記のページを選択してください。その後、希望するリセットプログラムをCURSORボタンを押して選択してください。

選択した後、VALUEボタンの▲を押してください。

下記の画面に替わりイニシャライズされます。リセット後、初期画面に戻ります。

U5 Are you sure?  
No ▼ VALUE ▲ Yes → XM-1 ALL DATA  
\*\* INITIALIZE \*\*



---

## ■ グローバルパラメーターエディットモードの終了 ■

GLOBALボタンを押すと、グローバルパラメーターエディットモードからプレイモードに戻ります。グローバルパラメーターエディットモードで操作したパラメーターは、そのままバッテリーバックアップによって保存されます。



---

---

**EDIT MODE**  
**PATCH PARAMETER**

---

---

オルガンパッチは、ドロワーのレジストレーションやスイッチのパラメーター等、オルガンのパラメーターの全てを持っています。パッチに割り当てなければXM-1の音を聴くことはできません。音色の設定、各パラメーターの設定をパッチに記憶させるわけです。工場出荷時にあらかじめ基本のセッティングをしてありますが、自由に変更することもできます。また初期設定の状態に戻すこともできます。

パッチを新しく作成したり、各パッチを変更したりする場合には、PATCHボタンを押してパッチパラメーターエディットモードのページに入ります。

1. プレイモードで変更したい、また新規に作成したいパッチナンバーをVALUEボタンを押して選択します。
2. PATCHボタンを押して、パッチパラメーターエディットモードのページに入ります。

## ■ パッチネーミング (PATCH NAMING) ■

パッチに名前をつけるページです。まず名前を付けてください。

P1	PATCH NAME
#31	JIMMY 1

CURSORボタンを押すと、アンダーバーが移動し文字を入れる位置を示します。

VALUEボタンを押すとアルファベット、数字の順で文字が表示されます。CURSORボタンを押して次に移動すると、文字は確定します。

表示数は10文字です。大文字アルファベット、小文字アルファベット、数字、\* # & - SPACE の順で表示されます。

PATCH NAME	ABCDEFGHIJKLMNO PQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstu vwxyz 0123456789 * # & - <small>SPACE</small>
------------	--

## ■ ドローバーレジストレーション (DRAWBAR REGISTRATION) ■

上記のパッチにドローバーのレジストレーションをセッティングするページです。

PAGEボタンを押してください。

P2	D/B REGIST 1
UM	888000000

まず上鍵盤のドローバーセッティングを行います。

アンダーバーは数字を入れる位置を示します。

VALUEボタンを押すと数字が表示されます。PAGEボタンを押して次に移動すると、数字は確定します。

DRAWBAR REGIST	012345678
----------------	-----------

PAGEボタンを押すと、下鍵盤のドローバーセッティングの画面になります。

P3	D/B REGIST 2
LM	756022000

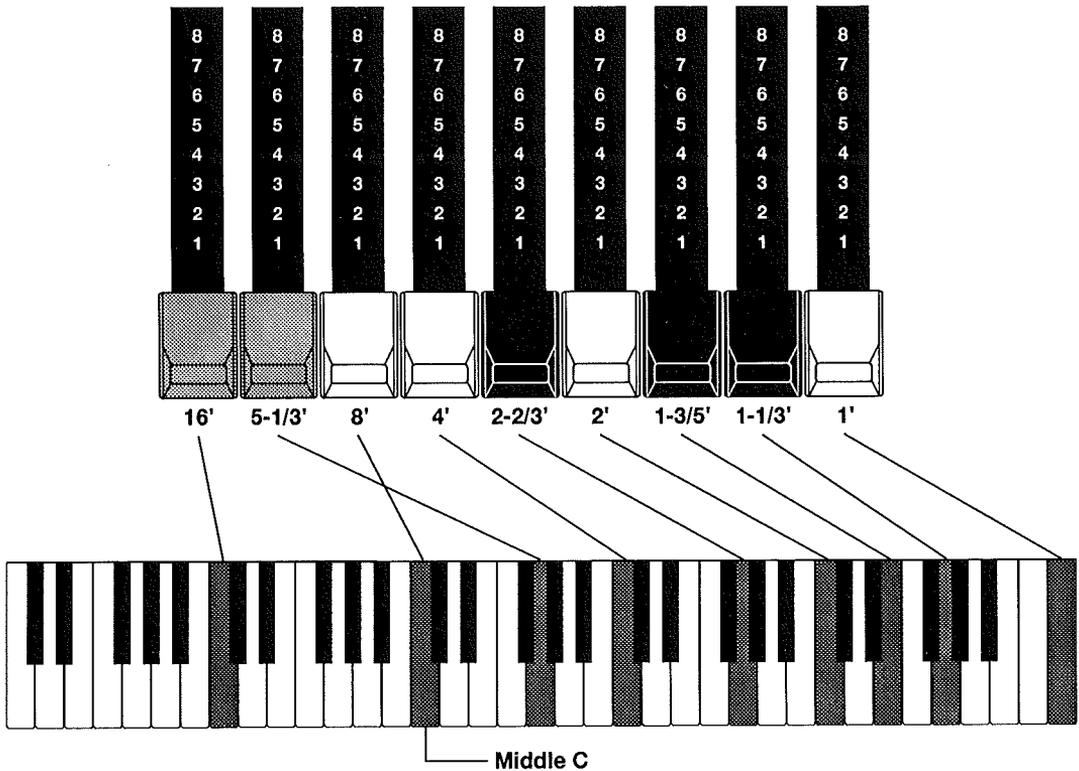
PAGEボタンを押すと、ペダル鍵盤のドローバーセッティングの画面になります。

P4	D/B REGIST 3
PK	86

※ XMc-1接続時は、XMc-1のドローバーによっても設定が可能です。

## ■ ドローバー ■

9本のドローバーによる2億5千3百万種類の音色バリエーションは、1934年、最初のモデルA型より受け継がれてきたハモンドの音づくりの基本です。9本の異なるピッチ（音の高さ）のサイン波（正弦波）からなるドローバーの組み合わせにより、さまざまな音色を作ります。

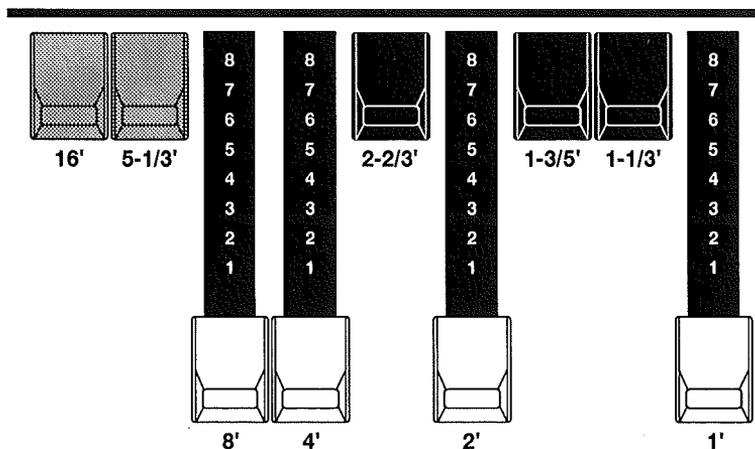


図のように、8' で中央のC（ド）を押さえたとき、各ドローバーの音の高さは上図のようになります。また、ドローバーに記されているフィート（'）という表示は、もともとパイプオルガンのパイプの長さから転用された言葉です。各ドローバーには1～8の数字が記されていますが、これは音色を作るうえでのボリュームであると同時に、簡単にセットするための目印です。

例えば、クラリネットを吹くと、管の内部で空気が振動し、基音（8'）と第3倍音（2-2/3'）と第5倍音（1-3/5'）が同時に発生します。この場合、3本のドローバーを引き出すとクラリネットの音が出ます。また、3本のドローバーのうち、右側を多めに、左側を少なめに引き出すと、高い音の成分が多くなり、かたい音の感じになります。逆に、左側のドローバーを多めに引き出し、ソフトな音色を作ります。このように、ドローバーを使い、同じ音色でも曲の流れや好みに応じて微妙な音の変化を作ることができます。

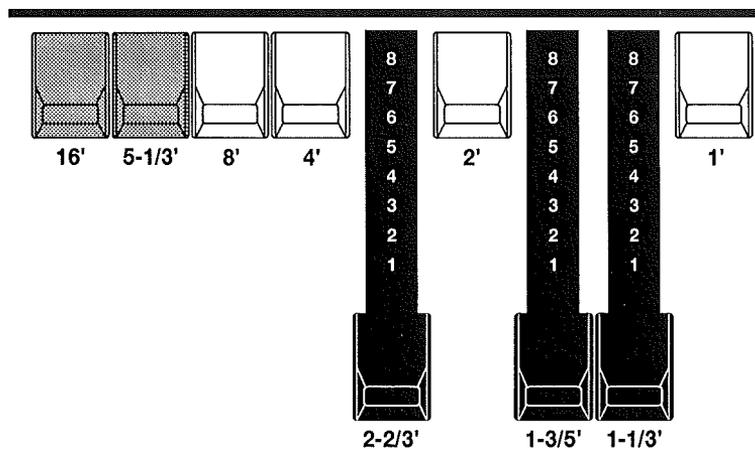
## 白いドロージャー

各ドロージャーの中で、白の左端 (8') のドロージャーが基音 (すべての倍音の中で最も低い音の成分で、基音になる音) を作ります。その他の白いドロージャーは右へ行くほどオクターブずつ高くなります。



## 黒いドロージャー

黒いドロージャーの音は、基音に対して5度、3度関係の音になっていますが、豊かな音色を組み立てるうえで重要な役割を果たします。甘く柔らかな響きを持つホルン、艶のある弦楽器など、すべて異なる倍音の成分を含んでいるのです。

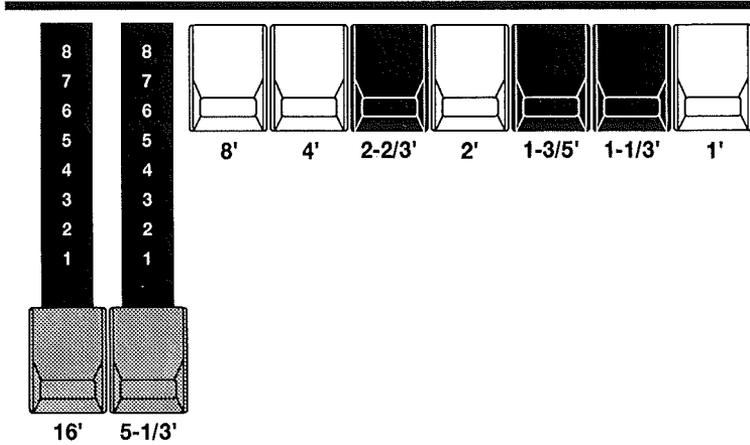


## 茶色のドローパー

左端の2本の茶色いドローパーは、音色に深みと豊かさを加える役目をします。

左の16' は、8' の1オクターブ下の音、5-1/3' は16' を基音とする3倍音です。

通常は8' を基音として音色の組み合わせをしますが、音に深みを加えたり、また、鍵盤上の音域を1オクターブ広げたいときなどには16' を基準に音づくりをします。

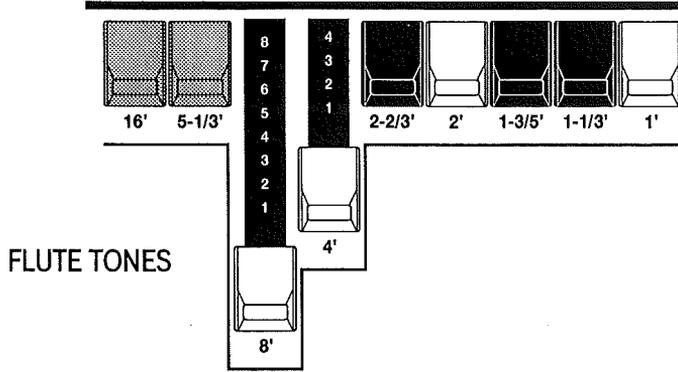


## ドローバー・レジストレーション・パターン

ドローバー・レジストレーションは、正確には数字で合わせますが、通常の演奏ではむしろ9本のドローバーの組み合わせを形で覚えることが合理的です。

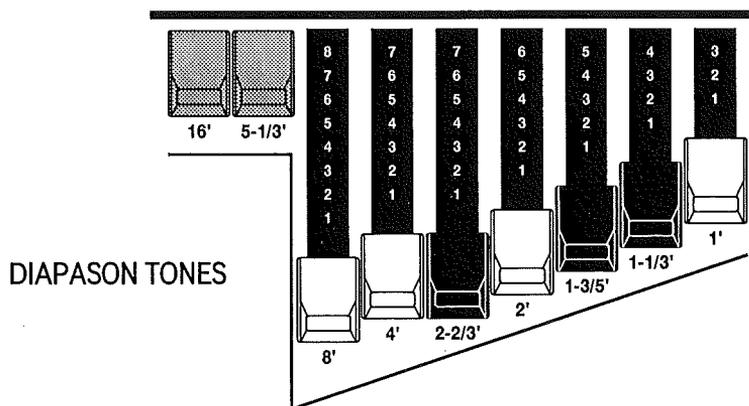
ドローバーのレジストレーションは、大別して次の4つのパターンに分類できます。

### フルート系 Flute family - (2 step pattern)



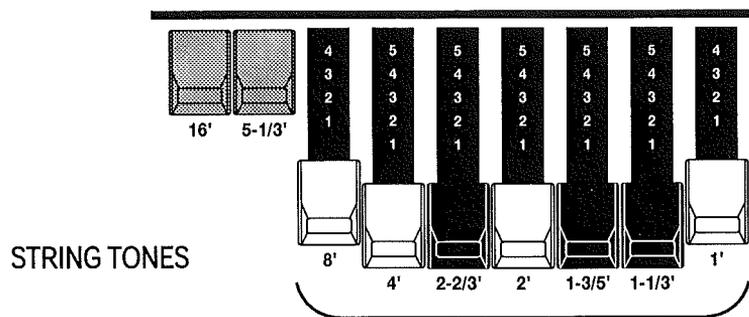
Accompaniment flute 8'	00 8460 000	Flute 2'	00 0106 004	Piccolo 2'	00 0006 003
	00 3220 000	Flute (Organ type) 16'	50 3000 000	Principal Flote 8'	00 8530 000
	00 8600 000	Flute (Organ type) 8'	00 5300 000	Stopped Flote 8'	00 5020 000
Blokeflote 8'	00 5310 000	Flute (Organ type) 4'	00 0503 000	Tibia 8'	00 7030 000
Blokeflote 4'	00 0503 010	Flute (Organ type) 2'	00 0005 000	Tibia 4'	00 0700 030
Chorus of flutes 16'	80 8605 002	Nazard 2 2/3	00 0030 000	Tibia (Solo) 8'	00 8020 000
Concert Flute 8'	00 6300 000	Open Flute 8'	00 7510 000	Tibia (Theater) 16'	80 8605 004
Flute 8'	00 6201 000	Orchestral Flute 8'	00 3831 000	Wooden Open Flute 8'	00 8840 000
Flute 4'	00 0602 001				

ディアパーソン系 Diapason family - (check mark pattern)



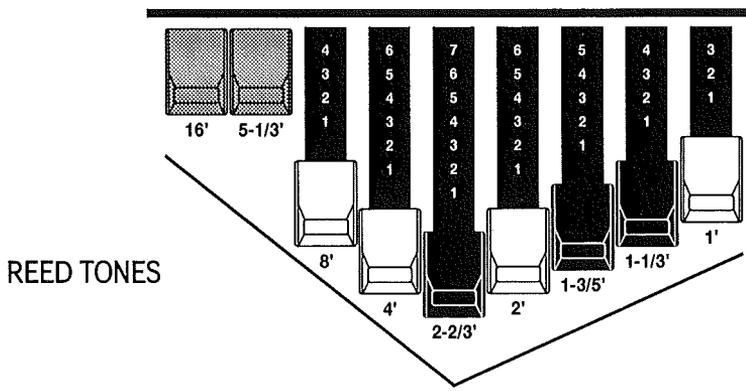
Accompaniment Diapason 8'	00 8874 210	Echo diapason 8'	00 4434 210	Open Diapason 8'	00 8866 430
Chorus Diapason 16'	84 8421 000	Harmonic Diapason 16'	85 8524 100	Open Diapason	01 6655 320
Chorus Diapason 8'	00 8686 310	Harmonic Diapason 8'	00 8877 760	Solo Diapason 16'	85 8544 000
Chorus Diapason 4'	00 0806 085	Harmonic Diapason	00 8678 453	Solo Diapason 8'	01 8855 331
Diapason 8'	00 7785 321	Harmonic Diapason	00 6546 532	Solo Diapason 4'	00 0818 055
	00 7783 210	Harmonic Diapason 4'	00 0606 045	Swell Diapason 8'	00 7765 320
Diapason Chorus	61 8855 424	Hom Diapason 16'	77 7621 000	Wood Diapason 16'	82 7311 000
Echo Diapason 16'	43 4421 000	Hom Diapason 8'	00 8887 480	Wood Diapason 8'	00 7754 321

ストリング系 String family - (bow pattern)



Cello 8'	00 3564 534	Muted String 8'	00 2452 010	Solo violin 8'	00 3654 324
Cello	00 3564 211	Orchestral String 8'	00 1464 321	String Organ	22 5787 765
Dulciana 8'	00 7770 000	Salicional 16'	25 4321 000	String Organ	22 4767 765
Gamba 8'	00 3484 443	Salicional 8'	00 2453 321	Viola da Gamba 8'	00 2465 432
Gamba	003474 121	Salicional 4'	00 0204 052	Violin 8'	00 2334 434
Gemshorn 8'	00 4741 321	Soft String 16'	13 3210 000	Violin	00 2382 233
Gross Gamba 8'	00 4786 543	Soft String 8'	00 1332 320	Violin	00 2476 264
Harmonica (Organ type) 8'	00 1233 321	Solo Cello 8'	00 3485 543	Violina 4'	00 0103 064
Keen Strings 8'	00 1687 664	Solo Viola 8'	00 2474 341	Violine 16'	26 3431 000

リード系 Reed family - (triangle pattern)



Bassoon 16'	44 7000 000	Kinura 8'	00 0172 786	Trombone 8'	01 8777 530
Bassoon 8'	05 7500 000	Oboe (Orchestral) 8'	00 4764 210	Trumpet (Orchestral) 8'	00 6788 650
Bombarde 16'	86 8400 000	Oboe (Organ type) 8'	00 4571 320	Trumpet (Organ type) 8'	00 7677 320
Chorus reed 8'	00 7777 750	Oboe Horn 8'	00 4675 210	Tuba (Organ type) 16'	88 8864 000
Clarinet 8'	00 6070 540	Post Horn 8'	00 6677 530	Tuba (Organ type)	03 6888 760
Clarinet	00 6060 300	Reed Chorus	63 8888 863	Tuba Sonora 8'	02 7788 640
English Horn 8'	00 3682 210	Saxophone 16'	76 7100 000	Vox Humana 16'	33 6045 000
Flugel Horn 8'	00 5777 530	Saxophone 8'	01 8762 431	Vox Humana 8'	00 4720 123
French Horn	00 7654 321				

## ■ ドローバーアタック&キークリック ■

PAGEボタンを押すと、ドローバーアタック&キークリックのページに入ります。

通常、ドローバーは素早い立ち上がり（アタック）が特徴ですが、スローアタックをかけることによって、パイプオルガン特有のパイプの弁がゆっくりとした音の立ち上がり効果を作ります。

最初の画面で上鍵盤の設定をします。

P5	D/B ATTACK 1
UM	NORMAL CLICK

VALUEボタンを押して、モードを設定してください。

D/B ATTACK	SLOW ATTACK NO CLICK SOFT CLICK NORMAL CLICK MAX CLICK
------------	--

CURSORボタンを押すと、同じように下鍵盤、ペダル鍵盤の画面が表示されドローバーアタックが設定されます。

## ■ ドローバーサステイン (DRAWBAR SUSTAIN) ■

シンセサイザーやサンプラーのエンベロープで使われている、いわゆるA.D.S.R.と異なり、ハモンドのサステインは鍵盤から指を離れたときに余韻効果を作ります。つまり、通常のエンベロープでいうリリース (RELEASE) に相当します。

PAGEボタンを押すとサステインの設定画面になります。OFFにするか、任意の長さをVALUEボタンを押して選択してください。まず上鍵盤の設定をします。

P6	D/B SUSTAIN 1
UM	OFF

D/B SUSTAIN	OFF SHORT MID LONG
-------------	-----------------------------

SHORT	短いサステイン効果
MID	標準のサステイン効果
LONG	最も長いサステイン効果

CURSORボタンを押すと下鍵盤の設定画面になります。

設定の後、CURSORボタンを押すとペダル鍵盤の設定画面になります。

## ■ ドローバーボイス (DRAWBAR VOICE) ■

XM-1のドローバーは3種類の音色モードを持っています。一つは伝統的なBタイプの音源 (B3-TYPE)、もう一つは透明感のあるサイン波の音源 (MELLOW)、そしてもう一つはより明るさを帯びた音源 (BRITE) です。

演奏のスタイルや曲の持ち味にあわせた音の設定ができます。

このページは、ドローバーボイスの上鍵盤の音色を設定する画面です。PAGEボタンを押して下記の画面を表示してください。

P7	D/B VOICING 1
UM	B3-TYPE

VALUEボタンを押して、モードを設定してください。

D/B TYPE	B3-TYPE
	MELLOW
	BRIGHT

CURSORボタンを押すと、同じように下鍵盤、ペダル鍵盤の画面が表示されドローバーモードが設定されます。

D/B TYPE	MUTED
	NORMAL

## ■ ドローバーフォールドバック ■

トーンホイールタイプのオルガンはドローバーの低域、高域の音が繰り返されており、これが特有のリッチな音作りのポイントでもありました。

XM-1では、この音作りの特徴を生かし、B3-TYPEの音源を選択している場合に、トーンホイールタイプのオルガン同様に、特定のドローバーを繰り返すドローバーフォールドバック機能を選択できます。

またフォールドバックポイントも一定の範囲では任意に設定できますから、演奏スタイルにあわせて選択できます。

PAGEボタンを押してドローバーフォールドバック画面にします。

P8	FOLD BACK 1
UM	LOW NOTE 2C

まず低域から設定します。VALUEボタンを押して設定してください。設定範囲は1C~2Cです。

FOLD BACK 1	1C ~ 2C
-------------	---------

CURSORボタンを押すと高域の設定画面となります。VALUEボタンを押して設定してください。設定範囲は4G～5Cです。

FOLD BACK 2	4G ~ 5C
-------------	---------

**DRAWBAR FOLDBACK-LOW** 16'の最低域1オクターブの設定範囲の音をオクターブ下の音程で繰り返します。レンジは、1C～2Cの範囲で任意の位置に設定可能です。

**DRAWBAR FOLDBACK-HIGH** 1'の最高域1オクターブ半の範囲の音をオクターブ下の音程で繰り返します。レンジは、4G～5Cの範囲で任意の位置に設定可能です。  
同時に異なるフィート律のドローパー（2-2/3'以上のドローパー）の同一音程範囲も繰り返されます。

次の画面で下鍵盤の設定ができます。

P8	FOLD BACK 3
LM	LOW NOTE 2C

FOLD BACK 3	1C ~ 2C
-------------	---------

FOLD BACK 4	4G ~ 5C
-------------	---------

## ■ セカンドパーカッション (2nd. PERCUSSION SW.) ■

パーカッションはハモンド独特の歯切れ良いアタック感をつくります。パーカッションは単独、もしくはドローパーと合成して使います。セカンドパーカッションはドローパーの4'の音にアタックと減衰効果を加えたものです。ドローパーと合成することにより、明るさと透明感をつくります。

セカンドパーカッションを動作させるかを設定する画面です。

VALUEボタンを押してON、OFFを設定してください。

P9	PERC. SW. 1
2nd. HARM.	OFF

2nd. PERCUSSION	ON	OFF
-----------------	----	-----

## ■ サードパーカッション (3rd. PERCUSSION SW.) ■

ドローバーの第3倍音2-2/3'の音にアタックと減衰効果を加えたものです。ドローバーと合成することにより、力強さと質感を高めるのに使います。

サードパーカッションを動作させるかを設定する画面です。CURSORボタンを押すとサードパーカッションの画面が表示されます。

VALUEボタンを押してON、OFFを設定してください。

P9	PERC. SW. 2
3rd.	HARM. OFF

3rd. PERCUSSION	ON	OFF
-----------------	----	-----

## ■ パーカッション パラメーター (PERCUSSION PARAMETER) ■

セカンドパーカッション、サードパーカッションの効果を設定するページです。

PAGEボタンを押すと下記の画面が表示されます。

P10	PERC. PARAM 1
DECAY	2 (FAST)

まず最初はDECAYを設定します。パーカッションの減衰時間を短くコントロールし、一音一音を引き締めます。アップテンポな曲で、歯切れ良いリズム感を出したいときに使うと効果的です。

VALUEボタンを押してON、OFFを設定してください。

PERCUSSION DECAY	8	1
------------------	---	---

## ■ パーカッション ソフト (PERCUSSION SOFT) ■

パーカッションの設定するためには、CURSORボタンを押してください。パーカッションソフトはパーカッションの音量を下げる役割をします。つまりアタックの頂点を下げる働きをします。パーカッションをドローバーと合成する際に、音量バランスを調節します。

VALUEボタンを押してNORMAL、SOFTを設定してください。

P10	PERC. PARAM 2
VOLUME	NORMAL

PERCUSSION SOFT	NORMAL	SOFT
-----------------	--------	------

## ■ パーカッションタッチ (PERCUSSION TOUCH) ■

CURSORボタンを押すと、次はタッチに関するページです。

MIDI鍵盤で演奏した場合に、レガートで鍵盤をタッチした場合に、パーカッション効果をだすか、ださないかの設定をする効果です。通常ハモンドオルガンはレガートで演奏した場合には、パーカッション効果は消去されます。

VALUEボタンを押してON、OFFを設定してください。

P10 PERC. PARAM 3
TOUCH ON

PERCUSSION TOUCH	ON	OFF
------------------	----	-----

## ■ パーカッションベロシティ (PERCUSSION VELOCITY) ■

CURSORボタンを押すと、次はベロシティに関するページです。

パーカッションベロシティは、鍵盤を押す強さ（速度：ベロシティ）により、パーカッションの音量をコントロールします。つまりピアノ等と同じように鍵盤タッチの強弱に対応します。

VALUEボタンを押してON、OFFを設定してください。

P10 PERC. PARAM 4
VELOCITY OFF

PERCUSSION VELOCITY	ON	OFF
---------------------	----	-----

## ■ パーカッションレベル (PERCUSSION LEVEL) ■

CURSORボタンを押すと、次はレベル（音量）に関するページです。

パーカッションレベルはパーカッションのレベルを16段階に分けて調整します。

VALUEボタンを押して数値を設定してください。

P10 PERC. PARAM 5
LEVEL 16

PERCUSSION LEVEL	1 ~ 16
------------------	--------

## ■ パーカッションドロワーキャンセル (PERCUSSION D/B CANCEL ON) ■

CURSORボタンを押すと、次はドロワーキャンセルに関するページです。

トーンホイール方式の Hammond オルガンは、独立発振方式によってドロワーの音色を作りだしており、パーカッション専用の音源を持っていませんでした。しかしパーカッションの音色を作りだすために、パーカッションがONになったときには1'の音色をキャンセルし、この回路をパーカッションに充当する構造になっていました。

この構造がトーンホイールオルガンの特有の持ち味であり、一部のジャズミュージシャンの間では、この機能が奏法上も活用されています。このページはこの機能を再現するもので、また近年の Hammond オルガンのどちらかの選択をするためのものです。

LEVELボタンを押してON、OFFを選択してください。

P10 PERC. PARAM 6
D/B CANCEL OFF

D/B CANCEL	ON	OFF
------------	----	-----

## ■ パーカッションドロワーレベル (PERCUSSION D/B LEVEL) ■

CURSORボタンを押すと、パーカッションドロワーレベルの画面が表示されます。パーカッションを動作させた時に、ドロワーの音量がそのままの音量か、少し小さくなるかの設定をする画面です。

B-3等の機種ではパーカッションを動作させると、ドロワーの音量はわずかに小さくなります。-3dbに設定するとドロワー音量は小さくなります。

P10 PERC. PARAM 7
D/B LEVEL -3 db

KEY TRACK	-3 db ~ 0 db
-----------	--------------

## ■ パーカッションキートラック (PERCUSSION KEY TRACK) ■

CURSORボタンを押すと、次はキートラックに関するページです。

キートラックをONにすると、鍵盤の最高域になるほど音が小さくなります。トーンホイールオルガン特有の現象ですが、この効果を生かす場合にはVALUEボタンを押してON、そうでない場合にはOFFに設定してください。

P10 PERC. PARAM 8
KEY TRACKING OFF

KEY TRACK	ON	OFF
-----------	----	-----

## ■ ビブラート (VIBRATO SW.) ■

ビブラートの設定を行います。ビブラートはドローバーのピッチを一定の早さでわずかに変化させ、音色に暖かみを加えます。まずビブラートの効果を入れるか入れないかの設定をしてください。

P11 VIBRATO 1
SWITCH OFF

VIBRATO	ON	OFF
---------	----	-----

## ■ ビブラートモード ■

CURSORボタンを押すとビブラートモードの画面になります。レコーディングやライブ演奏で定評のある伝統的なA型、B型と同じV（ビブラート）、C（コーラス）効果が設定できます。

VALUEボタンを押してOFF、ビブラート1、2、3、コーラス1、2、3から選択をしてください。

P11 VIBRATO 2
MODE C3

VIBRATO SW.	VIBRATO 1
	VIBRATO 2
	VIBRATO 3
	CHORUS 1
	CHORUS 2
	CHORUS 3

- VIBRATO 1 比較的浅いビブラート
- VIBRATO 2 標準的な深さのビブラート
- VIBRATO 3 最も深いビブラート
- CHORUS 1 比較的浅いコーラスビブラート
- CHORUS 2 標準的な深さのコーラスビブラート
- CHORUS 3 最も深いコーラスビブラート

## ■ ビブラートスピード (VIBRATO SPEED) ■

CURSORボタンを押すと、ビブラートの速さを選ぶ画面になります。通常はノーマルにセットされていますが、曲の傾向やお好みにあわせて選択してください。VALUEボタンを押して選択してください。

P11 VIBRATO 3 SPEED        NORMAL
--------------------------------------

VIBRATO SPEED	SLOW MID NORMAL MID FAST FAST
---------------	---

- SLOW        最も緩やかなビブラート (約6.1Hz)
- MID        少し緩やかなビブラート (約6.5Hz)
- NORMAL    標準のビブラートスピード (約6.83Hz)
- MID FAST   やや速いビブラート (7.0Hz)
- FAST       最も速いビブラート (7.25Hz)

## ■ レスリータイプ (LESLIE TYPE) ■

ハモンドオルガンを演奏する場合、どうしても忘れてはならないのが、音の出口であるレスリートーンキャビネットの存在です。XM-1はラインアウトから出力される音に対し、内蔵のレスリーシュミレーターがナチュラルなレスリー効果を与えます。またレスリートーンキャビネットも#147や#122、#320等多くの種類があり、その効果は微妙に異なります。以下で説明するレスリーパラメーターで10種類のプリセットを設定することができます。このページでは10種類の電子レスリーのプリセットを選択できます。

あらかじめ工場出荷時に5種類の代表的なレスリーシュミレーションが設定されています。

PAGEボタンを押して、レスリータイプを選択する画面を表示してください。

P12 LESLIE 1 TYPE        L#1
---------------------------------

VALUEボタンを押して、レスリータイプを設定してください。

LESLIE TYPE	L#1 ~ L#10
-------------	------------

工場出荷時	L#1 122 - TYPE L#2 147 - TYPE L#3 760 - TYPE L#4 710 - TYPE L#5 825 - TYPE
-------	--

## ■ レスリーON/OFF (LESLIE ON/OFF SW.) ■

レスリーはパイプオルガンの音が周囲から聞こえてくるように、立体的でダイナミックな音の臨場感を作ります。主としてドロワーの音色に加えるトレモロ効果です。

CURSORボタンを押すと、レスリーシュミレーションをパッチで動作設定するためのページになります。

VALUEボタンを押して設定してください。レスリードライバ接続時は外部のレスリーをコントロールできます。

P12	LESLIE 2
SWITCH	ON

LESLIE ON/OFF SW.	ON	OFF
-------------------	----	-----

## ■ レスリースローファースト (LESLIE SLOW/FAST) ■

レスリースローファーストの選択をする画面です。CURSORボタンを押して、スローファーストの画面を表示してください。

P12	LESLIE 3
S/F	SLOW

LESLIE SLOW/FAST	SLOW	FAST
------------------	------	------

## ■ レスリーオフモードセレクト (LESLIE OFF MODE SELECT) ■

レスリーオフモードは、レスリーの回転をストップした状態をシュミレーションした効果です。THRUの場合はレスリーの回転がない状態、BRAKEの場合はローターがゆっくりと回転し、しだいに回転がスローになり止まる効果をシュミレーションしています。

VALUEボタンを押して選択してください。レスリードライバ接続時は外部のレスリーをコントロールできます。

P12	LESLIE 4
OFF MODE	THRU

LESLIE OFF MODE	THRU	BRAKE
-----------------	------	-------

## ■ オーバードライブ (OVERDRIVE) ■

アンプやレスリーに対して入力オーバー気味のダイナミックな音の効果を作ります。このページではオーバードライブのレベルを設定します。数字が大きくなるほどオーバードライブ効果が大きくなります。

PAGEボタンを押してオーバードライブのページをだし、VALUEボタンを押して設定してください。

P13 OVERDRIVE LEVEL 15
---------------------------

OVERDRIVE LEVEL	0 ~ 15
-----------------	--------

## ■ パッチパラメーターエディットモードの終了 ■

PATCHボタンを押すと、パッチパラメーターエディットモードからプレイモードに戻ります。各エディットでVALUEボタンの操作をした場合は、下記の表示になります。

Save befor Exit? No ▼ VALUE ▲ YES
--------------------------------------

保存する場合にはVALUEボタンの▲を押します。  
保存しない場合にはVALUEボタンの▼を押します。

VALUE▼ (NO) ボタンを押すと、パッチパラメーターエディットモードに入る前の画面に戻ります。  
パッチパラメーターは変更されません。

VALUE▲ (YES) ボタンを押すと、下記の画面になります。

Save PATCH #1 ? No ▼ VALUE ▲ YES
-------------------------------------

この時CURSORボタンでセーブするパッチナンバーを変更できます。パッチナンバーを変更した場合、そのパッチナンバーの内容は変化しません。

VALUE▲ (YES) ボタンを押すと、下記の画面になります。

Are you sure ? No ▼ VALUE ▲ YES
------------------------------------

ここでVALUE▲ (YES) ボタンを押すと、新しいパラメーターに更新され、エディットする以前のプレイモードになります。

VALUE▼ (NO) ボタンを押すと、パッチパラメーターエディットモードに入る前の画面に戻ります。



---

**EDIT MODE**  
**LESLIE PARAMETER**

---

レスリーパラメーターエディットモードは、レスリータイプページで選択されたプリセットに、レスリーパラメーターを設定する場面です。レスリーパラメーターエディットモードに入るためには、PATCHボタンとGLOBALボタンを同時に押してください。

## ■ レスリータイプセレクト (LESLIE TYPE SELECT) ■

まずCURSORボタンを押して、パラメーターの設定したいレスリータイプを選択してください。

L	LESLIE EDIT
	LESLIE TYPE L#1

CURSORボタンを押して、10種類のレスリータイプを表示して選択してください。

## ■ レスリーネーミング (LESLIE NAMING) ■

PAGEボタンの▲を押すと、レスリーネーミングの画面が表示されます。

まず設定しようと思うレスリータイプに名前を付けてください。

L1	LESLIE NAME
L#1	122 - TYPE

CURSORボタンを押すと、アンダーバーが移動し文字を入れる位置を示します。

VALUEボタンを押すとアルファベット、数字の順で文字が表示されます。CURSORボタンを押して次に移動すると、文字は確定します。

表示数は10文字です。大文字アルファベット、小文字アルファベット、数字、\* # & - SPACEの順で表示されます。

L1	LESLIE NAME
L#1	122 - TYPE

PATCH NAME	ABCDEFGHIJKLMNO PQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstu vwxyz 0123456789 * # & - SPACE
------------	---

レスリータイプ レスリータイプの1～10は、それぞれ5種類の代表的レスリーの性能別に区分されます。

TYPE L#1,6 レスリー#122のサウンド・キャラクタをシミュレートしたタイプ  
L#2,7 レスリー#147のサウンド・キャラクタをシミュレートしたタイプ  
L#3,8 レスリー#760のサウンド・キャラクタをシミュレートしたタイプ  
L#4,9 レスリー#710のサウンド・キャラクタをシミュレートしたタイプ  
L#5,10 レスリー#825の1ローターのサウンド・キャラクタをシミュレートしたタイプ

(L#5,10はバスローターのパラメーターのみ有効となり、マイクロフォンセッティングは効果が弱くなります。)

## ■ レスリースロースピード (LESLIE SLOW SPEED) ■

PAGEボタンを押すと、レスリーのスロー回転のスピードを設定する画面になります。

L2 SLOW SPEED 1
HORN ROTR 30 rpm

ホーンローターのスロースピードは0と15～120 rpm間で、3 rpmずつ設定可能です。VALUEボタンを押して設定してください。

HORN ROTER	0, 15 ~ 120 rpm
------------	-----------------

CURSORボタンを押すと、バスローターのスロースピードを設定する画面になります。

設定範囲は0と15～120 rpmです。

L2 SLOW SPEED 2
BASS ROTR 30 rpm

BASS ROTER	0, 15 ~ 120 rpm
------------	-----------------

※ スロースピードを0 rpmに設定した場合、レスリーフォールタイム、レスリーブ레이크タイムは無効となり、レスリースローになるとすぐに各ローターは停止します。

## ■ レスリーファーストスピード (LESLIE FAST SPEED) ■

PAGEボタンを押すと、レスリーのファースト回転のスピードを設定する画面になります。

L3 FAST SPEED 1
HORN ROTR 396 rpm

ホーンローターのファーストスピードは0と300～498 rpm間で、3 rpmずつ設定可能です。VALUEボタンを押して設定してください。

HORN ROTER	0, 300 ~ 498 rpm
------------	------------------

CURSORボタンを押すと、バスローターのファーストスピードを設定する画面になります。設定範囲は0と300～498 rpmです。

L3 FAST SPEED 2
BASS ROTR 396 rpm

BASS ROTER	0, 300 ~ 498 rpm
------------	------------------

※ ファーストスピードを0 rpmに設定した場合、レスリーライズタイムは無効となり、レスリーファーストになるとすぐに各ローターは停止します。

## ■ レスリーライズタイム (LESLIE RISE TIME) ■

前ページで設定した低速度から、高速度に変化する時間を設定するページです。ホーンローター、バスローター別に設定します。

PAGEボタンを押すと、まずホーンローターの設定画面が表示されます。

L4 RISE TIME 1
HORN ROTR 1.0s

設定範囲は0.2～5.0 sec.で、0.2 sec.ずつ設定可能です。

RISE TIME HORN ROTER	0.2 ~ 5.0 sec.
----------------------	----------------

CURSORボタンを押すと、バスローターの設定画面が表示されます。

設定範囲は0.5～12.5 sec.で、0.5 sec.ずつ設定可能です。

L4 RISE TIME 2
BASS ROTR 7.0s

RISE TIME BASS ROTER	0.5 ~ 12.5 sec.
----------------------	-----------------

## ■ レスリーフォールタイム (LESLIE FALL TIME) ■

高速度から低速度に変化する時間を設定するページです。ホーンローター、バスローター別に設定します。

PAGEボタンを押すと、まずホーンローターの設定画面が表示されます。

L5	FALL TIME 1
HORN ROTR	0.8s

設定範囲は0.2～5.0 sec.で、0.2 sec.ずつ設定可能です。

FALL TIME HORN ROTER	0.2 ~ 5.0 sec.
----------------------	----------------

CURSORボタンを押すと、バスローターの設定画面が表示されます。

設定範囲は0.5～12.5 sec.で、0.5 sec.ずつ設定可能です。

L5	FALL TIME 2
BASS ROTR	8.0s

FALL TIME BASS ROTER	0.5 ~ 12.5 sec.
----------------------	-----------------

## ■ レスリーブレークタイム (LESLIE BRAKE TIME) ■

電子レスリーを停止させるための時間を設定するページです。ホーンローター、バスローター別に設定します。

PAGEボタンを押すと、まずホーンローターの設定画面が表示されます。

L6	BRAKE TIME 1
HORN ROTR	1.2s

設定範囲は0.2～5.0 sec.で、0.2 sec.ずつ設定可能です。

BRAKE TIME HORN ROTER	0.2 ~ 5.0 sec.
-----------------------	----------------

CURSORボタンを押すと、バスローターの設定画面が表示されます。

設定範囲は0.5～12.5 sec.で、0.2 sec.ずつ設定可能です。

L6	BRAKE TIME 2
BASS ROTR	10.0s

BRAKE TIME BASS ROTER	0.5 ~ 12.5 sec.
-----------------------	-----------------

## ■ ボリュームバランス (VOLUME BALANCE HORN ROTER TO BASS ROTER) ■

ホーンローターとバスローターの音量バランスを設定するページです。

0～-12 db間の1 2段階で設定します。

PAGEボタンを押すと、まずホーンローターの設定画面が表示されます。

L7 VOL BALANCE 1 HORN ROTR 0 db
------------------------------------

設定範囲は0～-12 dbです。

VOLUME BALANCE HORN ROTER	0 ~ -12 db
---------------------------	------------

CURSORボタンを押すと、バスローターの設定画面が表示されます。

L7 VOL BALANCE 2 BASS ROTR 0 db
------------------------------------

設定範囲は0～-12 dbです。

VOLUME BALANCE HORN ROTER	0 ~ -12 db
---------------------------	------------

## ■ マイクロフォンセッティング (MICROPHONE SETTING) ■

レスリートーンキャビネットを録音する場合には、微妙なマイクのセッティングがあります。マイクのセッティングによって、録音された音色を再生する場合に、音色が変化します。過去に録音されたオルガンの代表的な演奏も、マイクセッティングにより微妙に違います。マイクセッティングをシミュレーションするのがこのページです。

まずアングルを設定します。PAGEボタンを押して、マイクロフォンセッティングを表示してください。0° ~ 180° のアングル間で30° ずつ設定できます。

L8	MIC SETTING 1
	ANGLE 120°

MIC ANGLE	0 ~ 180°
-----------	----------

CURSORボタンを押すと、マイクディスタンス画面が表示されます。マイクの距離を0.3 m ~ 3 m の範囲で0.3 m ずつ設定できます。

L8	MIC SETTING 2
	DISTANCE 0.9 m

MIC DISTANCE	0.3 ~ 3.0 m
--------------	-------------

レスリーパラメーターからプレイモードに戻るには下記の操作を行います。GLOBALまたはPATCHボタンを押すと、下記の画面が表示されます。

Save befor Exit?
No ▼ VALUE ▲ Yes

保存する場合にはVALUEボタンの▲を押します。  
保存しない場合にはVALUEボタンの▼を押します。

## ■ レスリートーンキャビネットとの接続 ■

XM-1は、外部レスリーキャビネットと接続することができます。接続することにより、より迫力のあるレスリーサウンド効果を表現することができます。

XM-1のリアパネルLESLIE DRIVERに、XM-1専用のレスリードライバー（別売）を接続して、コネクタにレスリーケーブルを接続します。

レスリートーンキャビネットは、現在までに70種類以上が発表されています。大きく分けて、接続コネクタのピン数の違いで3種類（6P、9P、11P）、内部チャンネル数の違いで3種類（1ch、2ch、多ch）と多くのモデルがあります。

接続されるレスリートーンキャビネットに合った、専用レスリーコネクタを使用する必要があります。レスリーアダプターをご購入される際には、使用レスリートーンキャビネットを明示の上、販売店または当社までお問い合わせください。

## ■ レスリーパラメーターエディットモードの終了 ■

GLOBAL またはPATCHボタンを押すと、レスリーパラメーターエディットモードからプレイモードに戻ります。パラメーターの内容を変更した場合は、下記の表示になり、変更がなかった場合はレスリーパラメーターエディットモードに入る前の画面に戻ります。

Save befor Exit?  
No ▼ VALUE ▲ YES

保存する場合にはVALUEボタンの▲を押します。  
保存しない場合にはVALUEボタンの▼を押します。

VALUE ▼ (NO) ボタンを押すと、レスリーパラメーターエディットモードに入る前の画面に戻ります。

レスリーパラメーターは変更されません。

VALUE ▲ (YES) ボタンを押すと、下記の画面になります。

Are you sure ?  
No ▼ VALUE ▲ YES

ここでVALUE ▲ (YES) ボタンを押すと、新しいパラメーターに更新され、エディットする以前のプレイモードになります。。

VALUE ▼ (NO) ボタンを押すと、レスリーパラメーターエディットモードに入る前の画面に戻ります。

# XM-1仕様

音源 .....	VASE II + DRBシステム
ポリフォニック数 .....	32
MIDI .....	3パートマルチティンバー (UPPER、LOWER、PEDAL)
ドロワーフィート .....	9列 16' 5-1/3' 8' 4' 2-2/3' 2' 1-3/5' 1-1/3' 1'
パーカッション .....	2nd. Harmonic, 3rd. Harmonic
ビブラート .....	V1, V2, V3, C1, C2, C3
オルガンパッチ .....	128パッチ (1~128)
レスリーパッチ .....	10パッチ (1~10)
レスリーコントロール .....	スロー/ファースト、オン/オフ
エディット .....	ビブラート、チューン、トランスポーズ、ピッチベンド、 パーカッション、フットスイッチ、ドロワーボイス、 アタック/サステーン、フォルドバック、レスリー、MIDI
デジタルリバーブ .....	4モード (ROOM、LIVE、HALL、CHURCH)
エフェクト .....	レスリー、ビブラート/コーラス、オーバードライブ、 キークリック
ディスプレイ .....	16文字×2列
接続端子 .....	ラインアウト L/R、ヘッドフォン、フットスイッチ、 MIDI IN/OUT/THRU、外部レスリーアダプター接続端子、 XMc-1接続端子、ACアダプター
コントロール .....	マスターボリューム、リバーブボリューム
電源 .....	ACアダプター 100 V 50/60 Hz
消費電力 .....	10 W (XMc-1接続時)
寸法 .....	304 (W) x 45 (H) x 241 (D)
重量 .....	1,930 g
付属品 .....	ACアダプター (AD1-1010)、取扱説明書、保証書



---

---

# **APPENDIX**

---

---

## ■ Appendix A – グローバルパラメーターリスト ■

NO	FUNCTION	PARAMETERS	DEFAULT SETTINGS
01	Maste Tune	430 ~ 450 Hz	440
02	Transpose	-6 ~ 0 ~ +6	0
03	Tune Mode	E-TEMPERA, B3-PITCH	B3-PITCH
04	MIDI Channel Upper	1 ~ 16	1
05	MIDI Channel Lower	1 ~ 16	2
06	MIDI Channel Pedal	1 ~ 16	3
07	NPRN	ON/OFF	OFF
08	Omni Mode	ON/OFF	ON
09	Program Number Change	ON/OFF	ON
10	Drawbar Change	ON/OFF	ON
11	Control Change	ON/OFF	ON
12	Volume Max	64 ~ 127	ON
13	Volume Min	0 ~ 40	0
14	After Touch	OFF, LES S/F, OVERDRIVE, BEND	OFF
15	Modulation	OFF, LES S/F, OVERDRIVE	OFF
16	Bend Length Upper	0 ~ 12	1
17	Bend Length Lower	0 ~ 12	1
18	Bend Length Pedal	0 ~ 12	1
19	Drawbar Volume Upper	0 ~ 127	127
20	Drawbar Volume Lower	0 ~ 127	127
21	Drawbar Volume Pedal	0 ~ 127	127
22	Reverb Mode	ROOM, LIVE, HALL, CHURCH	LIVE
23	Reverb Level	0 ~ 16	0
24	Foot Switch Function	LES S/F, UM DUMP, LM DUMP, PRESET	LES S/F
25	Foot Switch ON/OFF Mode	PRESS ON/PRESS OFF	PRESS ON
26	Foot Switch Alt/Mom Mode	ALTERNATE/MOMENTARY	ALTERNATE

## ■ Appendix B – レスリーパラメーターリスト ■

NO	FUNCTION	PARAMETERS	DEFAULT SETTINGS
01	Leslie Edit (Type #)	1 ~ 10	Patch Dependant
02	Leslie Name	10 ch. A ~ Z, a ~ z, 0 ~ 9, <space>, * , -, #, &	Patch Dependant
03	Slow Speed – Horn Rotor	0, 15 ~ 120 rpm	Patch Dependant
04	Slow Speed – Bass Rotor	0, 15 ~ 120 rpm	Patch Dependant
05	Fast Speed – Horn Rotor	0, 300 ~ 498 rpm	Patch Dependant
06	Fast Speed – Bass Rotor	0, 300 ~ 498 rpm	Patch Dependant
07	Rise Time – Horn Rotor	0.2 ~ 5.0 sec.	Patch Dependant
08	Rise Time – Bass Rotor	0.2 ~ 5.0 sec.	Patch Dependant
09	Fall Time – Horn Rotor	0.5 ~ 12.5 sec.	Patch Dependant
10	Fall Time – Bass Rotor	0.5 ~ 12.5 sec.	Patch Dependant
11	Brake Time – Horn Rotor	0.2 ~ 5.0 sec.	Patch Dependant
12	Brake Time – Bass Rotor	0.5 ~ 12.5 sec.	Patch Dependant
13	Balance – Horn to Bass Volume	0 ~ -12 db	Patch Dependant
14	Microphone Setting – Angle	0 ~ 180°	Patch Dependant
15	Microphone Setting – Distance	0.3 ~ 3.0 meters	Patch Dependant

# Appendix C - パッチパラメーターリスト

※ パッチに保存できるパラメーターは、各表の2段目、PATCH NAMEのパラメーターを先頭に保有されています。

PATCH NO.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
PATCH NAME	CHURCH C#	CHURCH D	CHURCH D#	CHURCH E	CHURCH F	CHURCH F#	CHURCH G	CHURCH G#	CHURCH A	
DRAWBAR REGIST. UPPER	00 5320 000	00 4432 000	00 8740 000	00 4544 222	00 5403 000	00 4675 000	00 5644 300	00 6876 540	32 7645 222	FULL CHRCH
LOWER	00 4545 440	00 4423 220	00 7373 430	00 4544 220	00 6644 322	00 5642 200	00 6845 433	00 8030 000	42 7866 244	82 8868 226
PEDAL	06	05	25	35	53	44	35	45	76	00 6735 222
D/B ATTACK	NORM CLICK									
LOWER	NORM CLICK									
PEDAL	NORM CLICK									
D/B SUSTAIN	OFF									
UPPER	OFF									
LOWER	OFF									
PEDAL	OFF									
D/B VOICING	B3-TYPE									
UPPER	B3-TYPE									
LOWER	B3-TYPE									
PEDAL	NORMAL									
D/B FOLDBACK	lo 2C hi 4G									
UPPER	lo 2C hi 4G									
LOWER	lo 2C hi 4G									
PERCUSSION	OFF									
2nd	OFF									
3rd	OFF									
PERCUSSION DECAY	SLOW									
PERCUSSION VOLUME	NORMAL									
PERCUSSION TOUCH	ON									
PERCUSSION VELOCITY	OFF									
PERCUSSION LEVEL	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
PERCUSSION D/B CANCEL	ON									
D/B LEVEL W/PERCUSS.	-3db									
PERC. KEY TRACKING	ON									
VIBRATO/CHORUS ON/OFF	OFF									
VIBRATO MODE	V1									
VIBRATO SPEED	NORMAL									
LESJIE TYPE	122-TYPE									
LESJIE ON/OFF	OFF									
LESJIE SLOW/FAST	SLOW									
LESJIE OFF MODE	BRAKE									
OVERDRIVE LEVEL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

PATCH NO.	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
PATCH NAME	THEATRE C#	THEATRE D	THEATRE D#	THEATRE E	THEATRE F	THEATRE F#	THEATRE G	THEATRE G#	THEATRE A	FULL THTR
DRAWBAR REGIST. UPPER	00 8740 000	00 8408 004	00 8080 840	08 8800 880	60 8088 000	00 4685 300	60 8807 006	00 6888 654	76 8878 667	86 8868 446
LOWER	00 4545 440	00 4432 000	00 4800 000	00 2500 234	00 6554 322	00 5642 200	00 7656 311	00 8030 000	84 7767 666	00 6644 222
PEDAL	06	25	35	25	55	35	55	36	76	66
D/B ATTACK	NORM CLICK									
LOWER	NORM CLICK									
PEDAL	NORM CLICK									
D/B SUSTAIN	OFF									
LOWER	OFF									
PEDAL	OFF									
D/B VOICING	B3-TYPE									
LOWER	B3-TYPE									
PEDAL	NORMAL									
D/B FOLDBACK	lo 2C hi 4G									
LOWER	lo 2C hi 4G									
PERCUSSION 2nd	OFF									
3rd	OFF									
PERCUSSION DECAY	SLOW									
PERCUSSION VOLUME	NORMAL									
PERCUSSION TOUCH	ON									
PERCUSSION VELOCITY	OFF									
PERCUSSION LEVEL	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
PERCUSSION D/B CANCEL	ON									
D/B LEVEL W/PERCUSS.	-3db									
PERC. KEY TRACKING	ON									
VIBRATO/CHORUS ON/OFF	OFF									
VIBRATO MODE	V1									
VIBRATO SPEED	NORMAL									
LESLIE TYPE	122-TYPE									
LESLIE ON/OFF	OFF									
LESLIE SLOW/FAST	SLOW									
LESLIE OFF MODE	BRAKE									
OVERDRIVE LEVEL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

PATCH NO.	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
PATCH NAME	TIBIA 8&4	TIBIA 8&2	TIBIA&VOX	TIBIA 84&2	TIBIA 16&8	TIBIA 16&4	TBIA 168&4	TBIA 16842	TBA 168421	FULL TIBIA
DRAWBAR REGIST. UPPER	00 8800 000	00 8006 000	00 1844 420	00 8806 000	80 8000 000	80 0800 000	80 8800 000	80 8806 000	80 8806 006	82 8828 028
LOWER	00 6400 000	00 6644 210	00 4443 210	00 5511 000	00 4300 000	00 4432 100	00 5522 000	00 6654 211	00 6544 310	00 7625 002
PEDAL	24	34	34	34	34	43	43	44	34	54
D/B ATTACK	SOFT CLICK									
LOWER	SOFT CLICK									
PEDAL	SOFT CLICK									
D/B SUSTAIN	OFF									
LOWER	OFF									
PEDAL	MID									
D/B VOICING	MELLOW									
LOWER	MELLOW									
PEDAL	NORMAL									
D/B FOLDBACK	lo 2C hi 4G									
LOWER	lo 2C hi 4G									
PERCUSSION 2nd	OFF									
3rd	OFF									
PERCUSSION DECAY	SLOW									
PERCUSSION VOLUME	NORMAL									
PERCUSSION TOUCH	ON									
PERCUSSION VELOCITY	OFF									
PERCUSSION LEVEL	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
PERCUSSION D/B CANCEL	ON									
D/B LEVEL W/PERCUSS.	-3db									
PERC. KEY TRACKING	ON									
VIBRATO/CHORUS ON/OFF	OFF									
VIBRATO MODE	V2									
VIBRATO SPEED	SLOW									
LESLIE TYPE	147-TYPE									
LESLIE ON/OFF	ON									
LESLIE SLOW/FAST	FAST									
LESLIE OFF MODE	BRAKE									
OVERDRIVE LEVEL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

PATCH NO.	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
PATCH NAME	JIMMY 1	JIMMY 2	JIMMY 3	BURNER	GROOVE	SMOOTH BAS	SHIRLEY	JIMMY MC	FAT BASS	ALL NINE
DRAWBAR REGIST. UPPER	88 8000 000	88 8000 000	80 0008 888	88 8800 000	88 8000 008	88 8000 000	88 8000 000	88 8000 000	88 8000 010	88 8888 888
LOWER	85 8000 000	85 8000 000	85 8000 000	84 8000 000	84 8000 000	80 8000 000	82 8000 000	83 8000 000	85 8020 000	85 8000 000
PEDAL	44	44	44	44	44	44	44	44	44	66
D/B ATTACK	UPPER	NORM CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	MAX CLICK	NORM CLICK	MAX CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK
LOWER	NORM CLICK	MAX CLICK	NORM CLICK	SOFT CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK				
PEDAL	NORM CLICK	MAX CLICK	NORM CLICK	NO CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK				
D/B SUSTAIN	UPPER	OFF								
LOWER	OFF									
PEDAL	OFF									
D/B VOICING	UPPER	B3-TYPE								
LOWER	B3-TYPE									
PEDAL	NORMAL									
D/B FOLDBACK	UPPER	lo 2C hi 4G								
LOWER	lo 2C hi 4G									
PERCUSSION 2nd	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF
3rd	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF
PERCUSSION DECAY	FAST									
PERCUSSION VOLUME	SOFT									
PERCUSSION TOUCH	ON									
PERCUSSION VELOCITY	OFF									
PERCUSSION LEVEL	7	7	7	11	11	9	11	9	13	11
PERCUSSION D/B CANCEL	ON									
D/B LEVEL W/PERCUSS.	-3db									
PERC. KEY TRACKING	ON									
VIBRATO/CHORUS ON/OFF	ON	ON	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF
VIBRATO MODE	C2	C2	C2	C3	C2	C3	C2	C3	C3	C3
VIBRATO SPEED	NORMAL									
LESLIE TYPE	122-TYPE									
LESLIE ON/OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON
LESLIE SLOW/FAST	SLOW	SLOW	FAST	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	FAST
LESLIE OFF MODE	THRU	THRU	BRAKE	THRU	THRU	THRU	THRU	BRAKE	BRAKE	BRAKE
OVERDRIVE LEVEL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

PATCH NO.	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50
PATCH NAME	MODEL A	MODEL B	82 WHEELS	HAM VIBR 1	HAM VIBR 2	LENNY 1	LENNY 2	CLARINET	SWEET SND	HAM VIBR 3
DRAWBAR REGIST. UPPER	80 8080 800	87 6530 000	80 8848 005	82 8826 002	88 8888 888	88 8000 808	00 8000 800	00 8080 800	88 8800 000	88 8888 880
LOWER	00 6655 542	00 6412 000	00 7513 100	00 6401 000	00 8776 543	00 4776 540	00 4776 540	00 7650 000	00 6765 430	00 7665 431
PEDAL	65	65	65	65	65	55	55	55	55	55
D/B ATTACK	NORM CLICK									
LOWER	NORM CLICK									
PEDAL	NORM CLICK									
D/B SUSTAIN	OFF									
UPPER	OFF									
LOWER	OFF									
PEDAL	OFF									
D/B VOICING	B3-TYPE									
LOWER	B3-TYPE									
PEDAL	NORMAL									
D/B FOLDBACK	lo 1C hi 4G	lo 1C hi 4G	lo 1A hi 4G	lo 2C hi 4G						
LOWER	lo 1C hi 4G	lo 1C hi 4G	lo 1A hi 4G	lo 2C hi 4G						
PERCUSSION 2nd	OFF									
3rd	OFF									
PERCUSSION DECAY	SLOW									
PERCUSSION VOLUME	NORMAL									
PERCUSSION TOUCH	ON									
PERCUSSION VELOCITY	OFF									
PERCUSSION LEVEL	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
PERCUSSION D/B CANCEL	ON									
D/B LEVEL W/PERCUSS.	-3db									
PERC. KEY TRACKING	ON									
VIBRATO/CHORUS ON/OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON	OFF	OFF	OFF	ON	ON
VIBRATO MODE	V3									
VIBRATO SPEED	NORMAL									
LESLIE TYPE	760-TYPE	122-TYPE	760-TYPE	760-TYPE						
LESLIE ON/OFF	OFF									
LESLIE SLOW/FAST	SLOW									
LESLIE OFF MODE	BRAKE	BRAKE	BRAKE	THRU	THRU	BRAKE	BRAKE	BRAKE	THRU	THRU
OVERDRIVE LEVEL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

PATCH NO.	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
PATCH NAME	GEDECKT 8	FLUTE 8&4	PRINCIPL 8	PRINC CHRS	ROHR FLUTE	GAMBA CLST	CORNET	SESQUIALTR	CHRS & MXT	SFORZANDO
DRAWBAR REGIST. UPPER	00 8020 000	00 8820 010	00 8753 100	00 8856 012	00 8140 000	00 1455 321	00 8888 800	00 8060 400	00 7885 045	80 8888 088
LOWER	00 3211 000	00 4321 100	00 4423 000	00 6634 001	00 4312 010	00 4423 001	00 6634 001	00 6240 000	00 6654 033	24 8888 066
PEDAL	13	23	23	33	43	43	34	33	66	67
D/B ATTACK	UPPER SLOW ATTACK	NO CLICK	NO CLICK							
	LOWER SLOW ATTACK	NO CLICK	NO CLICK							
	PEDAL SLOW ATTACK	SLOW ATTACK								
D/B SUSTAIN	UPPER OFF	OFF								
	LOWER OFF	OFF								
	PEDAL OFF	OFF								
D/B VOICING	UPPER MELLOW	MELLOW	MELLOW	MELLOW	MELLOW	MELLOW	BRITE	MELLOW	BRITE	BRITE
	LOWER MELLOW	BRITE	BRITE							
	PEDAL MUTED	MUTED	NORMAL	NORMAL	MUTED	MUTED	NORMAL	MUTED	NORMAL	NORMAL
D/B FOLDBACK	UPPER lo 1C hi 4G	lo 1C hi 4G								
	LOWER lo 1C hi 4G	lo 1C hi 4G								
PERCUSSION	2nd OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
	3rd OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
PERCUSSION DECAY	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW
PERCUSSION VOLUME	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL
PERCUSSION TOUCH	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON	ON
PERCUSSION VELOCITY	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
PERCUSSION LEVEL	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
PERCUSSION D/B CANCEL	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
D/B LEVEL W/PERCUSS.	0db	0db	0db	0db	0db	0db	0db	0db	0db	0db
PERC. KEY TRACKING	OFF	ON								
VIBRATO/CHORUS ON/OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	ON	OFF	OFF
VIBRATO MODE	V1	V1	V1	V1	V1	V1	V1	V1	V1	V1
VIBRATO SPEED	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW
LESLIE TYPE	710-TYPE	710-TYPE	710-TYPE	710-TYPE	710-TYPE	710-TYPE	710-TYPE	710-TYPE	710-TYPE	710-TYPE
LESLIE ON/OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
LESLIE SLOW/FAST	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW
LESLIE OFF MODE	THRU	THRU	THRU	THRU	THRU	THRU	THRU	THRU	THRU	THRU
OVERDRIVE LEVEL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

PATCH NO.	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
PATCH NAME	GOSPEL 1	GOSPEL 2	GOSPEL 3	GOSPEL 4	PRAISE 1	PRAISE 2	PRAISE 3	PRAISE 4	MEDITATN	FULL GOSPL
DRAWBAR REGIST. UPPER	88 8800 000	88 8800 000	88 8800 000	88 8800 000	80 8868 000	80 8850 000	00 8856 038	80 8808 088	84 8510 000	88 8800 000
LOWER	80 8808 000	08 8088 110	88 8800 008	85 7814 038	00 8700 000	00 8824 000	00 8845 001	00 8846 025	00 8621 000	88 8888 888
PEDAL	76	76	76	76	56	56	56	56	44	76
D/B ATTACK	UPPER	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	SOFT CLICK	MAX CLICK
LOWER	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	SOFT CLICK	MAX CLICK
PEDAL	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	SOFT CLICK	MAX CLICK
D/B SUSTAIN	UPPER	OFF								
LOWER	OFF									
PEDAL	OFF									
D/B VOICING	UPPER	B3-TYPE								
LOWER	B3-TYPE									
PEDAL	MUTED	MUTED	MUTED	MUTED	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	MUTED
D/B FOLDBACK	UPPER	lo 2C hi 4G								
LOWER	lo 2C hi 4G									
PERCUSSION	2nd	OFF								
3rd	OFF									
PERCUSSION DECAY	FAST	FAST	FAST	FAST	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW
PERCUSSION VOLUME	SOFT	SOFT	SOFT	SOFT	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL
PERCUSSION TOUCH	ON									
PERCUSSION VELOCITY	OFF									
PERCUSSION LEVEL	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
PERCUSSION D/B CANCEL	ON									
D/B LEVEL W/PERCUSS.	-3db									
PERC. KEY TRACKING	ON									
VIBRATO/CHORUS ON/OFF	OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	ON
VIBRATO MODE	C3	C3	C3	C3	V3	V3	V3	V3	C2	C3
VIBRATO SPEED	NORMAL									
LESLIE TYPE	122-TYPE	760-TYPE								
LESLIE ON/OFF	ON									
LESLIE SLOW/FAST	SLOW	SLOW	FAST	FAST	FAST	FAST	FAST	FAST	SLOW	FAST
LESLIE OFF MODE	BRAKE	THRU	THRU	THRU	BRAKE	BRAKE	BRAKE	BRAKE	THRU	THRU
OVERDRIVE LEVEL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

PATCH NO.	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
PATCH NAME	HARP 1	HARP 2	CELESTA	X-66 GLOCK	VIBES 16	VIBES 8	CHIMES	XYLOPHONE	LOWER SUST	NINE & SUST
DRAWBAR REGIST. UPPER	00 8000 000	00 8800 000	00 0800 000	80 0800 800	80 0800 000	00 8008 000	00 0888 000	00 0800 800	84 8803 000	84 8846 226
LOWER	00 4400 000	00 4400 000	00 4400 000	00 5510 000	00 4400 000	00 4400 000	00 3310 000	00 4400 000	00 8300 000	00 6532 221
PEDAL	33	33	34	44	34	34	43	43	54	56
D/B ATTACK	UPPER	NO CLICK	SOFT CLICK	SOFT CLICK	NO CLICK					
LOWER	SOFT CLICK	SOFT CLICK	SOFT CLICK	NO CLICK	SOFT CLICK	SOFT CLICK	NO CLICK	NO CLICK	NO CLICK	NO CLICK
PEDAL	NO CLICK	SOFT CLICK	SOFT CLICK	NO CLICK	SOFT CLICK	SOFT CLICK	NO CLICK	NO CLICK	NO CLICK	NO CLICK
D/B SUSTAIN	UPPER	LONG	LONG	MID	LONG	LONG	LONG	SHORT	OFF	MID
LOWER	OFF	LONG	OFF							
PEDAL	MID									
D/B VOICING	UPPER	B3-TYPE	B3-TYPE	MELLOW	MELLOW	MELLOW	B3-TYPE	B3-TYPE	MELLOW	MELLOW
LOWER	B3-TYPE	B3-TYPE	B3-TYPE	MELLOW	MELLOW	MELLOW	B3-TYPE	B3-TYPE	MELLOW	MELLOW
PEDAL	NORMAL	MUTED	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	MUTED	MUTED
D/B FOLDBACK	UPPER	lo 2C hi 4G	lo 2C hi 4G	lo 1C hi 4G	lo 1C hi 4G	lo 2C hi 4G	lo 1C hi 5C	lo 2C hi 4G	lo 2C hi 4G	lo 1C hi 4G
LOWER	lo 2C hi 4G	lo 2C hi 4G	lo 2C hi 4G	lo 1C hi 4G	lo 1C hi 4G	lo 2C hi 4G	lo 1C hi 5C	lo 2C hi 4G	lo 2C hi 4G	lo 1C hi 4G
PERCUSSION 2nd	OFF									
3rd	OFF									
PERCUSSION DECAY	SLOW									
PERCUSSION VOLUME	NORMAL									
PERCUSSION TOUCH	ON									
PERCUSSION VELOCITY	OFF									
PERCUSSION LEVEL	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
PERCUSSION D/B CANCEL	ON									
D/B LEVEL W/PERCUSS.	-3db									
PERC. KEY TRACKING	ON									
VIBRATO/CHORUS ON/OFF	OFF									
VIBRATO MODE	V1									
VIBRATO SPEED	NORMAL									
LESLIE TYPE	147-TYPE	147-TYPE	147-TYPE	710-TYPE	147-TYPE	147-TYPE	710-TYPE	147-TYPE	147-TYPE	710-TYPE
LESLIE ON/OFF	ON									
LESLIE SLOW/FAST	SLOW									
LESLIE OFF MODE	THRU									
OVERDRIVE LEVEL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

PATCH NO.	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
PATCH NAME	PURPLE	PERC HOLLOW	SOME LOVIN	BOOKER	ROCK 1	ROCK 2	ROCK 3	FULL 1	FULL 2	FULL OVERD
DRAWBAR REGIST. UPPER	88 8800 000	88 0400 000	88 8800 000	88 8800 000	88 8000 000	88 8880 000	88 3808 808	88 8435 678	88 8838 824	88 8888 888
LOWER	00 8800 000	00 7650 000	00 8880 006	84 8000 000	80 8000 000	88 8000 000	88 8000 000	84 8000 000	86 8000 000	88 8888 888
PEDAL	76	66	76	54	76	76	76	76	76	76
D/B ATTACK	MAX CLICK	NORM CLICK	MAX CLICK	NORM CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK
LOWER	MAX CLICK	NORM CLICK	MAX CLICK	NORM CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK
PEDAL	MAX CLICK	NORM CLICK	MAX CLICK	NORM CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK	MAX CLICK
D/B SUSTAIN	OFF									
LOWER	OFF									
PEDAL	OFF									
D/B VOICING	B3-TYPE									
LOWER	B3-TYPE									
PEDAL	NORMAL									
D/B FOLDBACK	lo 2C hi 4G									
LOWER	lo 2C hi 4G									
PERCUSSION 2nd	ON	ON	OFF							
3rd	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
PERCUSSION DECAY	FAST									
PERCUSSION VOLUME	NORMAL	SOFT	SOFT	SOFT	SOFT	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL
PERCUSSION TOUCH	ON									
PERCUSSION VELOCITY	OFF									
PERCUSSION LEVEL	16	11	11	11	16	16	16	16	16	16
PERCUSSION D/B CANCEL	ON									
D/B LEVEL W/PERCUSS.	-3db									
PERC. KEY TRACKING	ON									
VIBRATO/CHORUS ON/OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	ON	ON	ON	OFF
VIBRATO MODE	C3									
VIBRATO SPEED	NORMAL									
LESLIE TYPE	147-TYPE	147-TYPE	147-TYPE	147-TYPE	760-TYPE	760-TYPE	760-TYPE	122-TYPE	122-TYPE	760-TYPE
LESLIE ON/OFF	ON									
LESLIE SLOW/FAST	SLOW	SLOW	FAST	SLOW	SLOW	FAST	SLOW	SLOW	SLOW	FAST
LESLIE OFF MODE	BREAK	BREAK	BREAK	BREAK	THRU	BREAK	THRU	THRU	THRU	BREAK
OVERDRIVE LEVEL	10	0	10	4	15	8	12	8	10	15

PATCH NO.	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
PATCH NAME	LO & HI 1	LO & HI 2	LO & HI 3	ODD HARM	M3 LOW MAN	PERC 16&4	SOLO 16&2	CUTE SOLO	EDDIESWIND	FULL HAMM
DRAWBAR REGIST. UPPER	88 0000 008	88 0000 088	88 8000 088	88 0080 880	80 8848 334	80 0400 000	82 1128 010	00 8000 007	00 8006 600	68 8888 765
LOWER	00 6510 000	00 7600 000	85 8000 000	83 8000 000	00 6643 221	00 7700 000	00 6544 310	00 4311 000	00 4424 221	00 8887 654
PEDAL	56	56	56	46	50	55	45	45	53	76
D/B ATTACK	UPPER	NORM CLICK	SOFT CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK				
LOWER	NORM CLICK	SOFT CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK					
PEDAL	NORM CLICK	SOFT CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK	NORM CLICK					
D/B SUSTAIN	UPPER	OFF								
LOWER	OFF									
PEDAL	OFF	OFF	OFF	OFF	SHORT	OFF	MID	OFF	OFF	OFF
D/B VOICING	UPPER	B3-TYPE	B3-TYPE	B3-TYPE	B3-TYPE	B3-TYPE	MELLOW	B3-TYPE	B3-TYPE	B3-TYPE
LOWER	B3-TYPE	B3-TYPE	B3-TYPE	B3-TYPE	BRITE	B3-TYPE	MELLOW	B3-TYPE	B3-TYPE	B3-TYPE
PEDAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	MUTED	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL	NORMAL
D/B FOLDBACK	UPPER	lo 2C hi 4G								
LOWER	lo 2C hi 4G									
PERCUSSION	2nd	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
3rd	OFF									
PERCUSSION DECAY	SLOW									
PERCUSSION VOLUME	NORMAL									
PERCUSSION TOUCH	ON									
PERCUSSION VELOCITY	OFF									
PERCUSSION LEVEL	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
PERCUSSION D/B CANCEL	ON									
D/B LEVEL W/PERCUSS.	-3db									
PERC. KEY TRACKING	ON									
VIBRATO/CHORUS ON/OFF	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
VIBRATO MODE	V2	V2	C2	C2	C2	C1	V2	C1	V3	V3
VIBRATO SPEED	NORMAL									
LESLIE TYPE	122-TYPE	122-TYPE	122-TYPE	122-TYPE	122-TYPE	122-TYPE	147-TYPE	122-TYPE	122-TYPE	122-TYPE
LESLIE ON/OFF	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
LESLIE SLOW/FAST	FAST	FAST	SLOW	SLOW	SLOW	SLOW	FAST	SLOW	FAST	FAST
LESLIE OFF MODE	BRAKE	BRAKE	THRU	THRU	THRU	THRU	BRAKE	BRAKE	BRAKE	BRAKE
OVERDRIVE LEVEL	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



## Appendix E – MIDIインプリメントチャート(各チャンネル)

FUNCTION		UPPER		LOWER		PEDAL		
		OUT	IN	OUT	IN	OUT	IN	
1	MIDI CHANNEL	1~16	1~16	1~16	1~16	1~16	1~16	
2	PROGRAM NUMBER	1~128	1~128	×	×	×	×	
3	PITCH BEND	×	○	×	○	×	○	
	MOD. CODE 7	×	○	×	×	×	×	LESLIE S/F
	EXP. CODE 11	×	○	×	×	×	×	
	LES S/F CODE 92	○	○	×	×	×	×	
	FOOT SW CODE 64	×	○	×	×	×	×	
	UM DRAWBAR 80	○	○	×	×	×	×	
	LM DRAWBAR 81	○	○	×	×	×	×	
	PK DRAWBAR 82	○	○	×	×	×	×	
	NRPN LSB 98	○	○	×	×	×	×	
	NRPN MSB 99	○	○	×	×	×	×	
	NRPN DATA 6	○	○	×	×	×	×	
	RPN LSB 100	○	○	○	○	○	○	
	RPN MSB 101	○	○	○	○	○	○	
	ALL NOTES OFF 123	○	○	○	○	○	○	

## Appendix F – MIDIドロワーデータ

Control Change

Bx 50yy : Upper Bx 51h yy : Lower Bx 52h yy : Pedal

X : Upper Channel Number yy : Data

Upper / Lower Data Map									
DRAWBAR	DATA : yy								
	16'	5 1/3'	8'	4'	2 2/3'	2'	1 3/5'	1 1/3'	1'
Label 0	00h	09h	12	1B	24	2D	36	3F	48
Label 1	01h	0Ah	13	1C	25	2E	37	40	49
Label 2	02h	0Bh	14	1D	26	2F	38	41	4A
Label 3	03h	0Ch	15	1E	27	30	39	42	4B
Label 4	04h	0Dh	16	1F	28	31	3A	43	4C
Label 5	05h	0Eh	17	20	29	32	3B	44	4D
Label 6	06h	0Fh	18	21	2A	33	3C	45	4E
Label 7	07h	10h	19	22	2B	34	3D	46	4F
Label 8	08h	11h	1A	23	2C	35	3E	47	50

Pedal Data Map		
DRAWBAR	DATA : yy	
	16'	8'
Label 0	00h	09h
Label 1	01h	0Ah
Label 2	02h	0Bh
Label 3	03h	0Ch
Label 4	04h	0Dh
Label 5	05h	0Eh
Label 6	06h	0Fh
Label 7	07h	10h
Label 8	08h	11h

# ■ Appendix G – MIDIインプリメントチャート (NRPNデータ) ■

NO	FUNCTION	CODE (hex)	DATA (hex)
1	Drawbar Attack Upper	3B	SLOW ATTACK: 00 NO CLICK: 01
2	Drawbar Attack Lower	3C	SOFT CLICK: 02 NORM CLICK: 03
3	Drawbar Attack Pedal	3D	MAX CLICK: 04
4	Drawbar Sustain Upper	1C	OFF: 00 SHORT: 01 MID: 02 LONG: 03
5	Drawbar Sustain Lower	1D	
6	Drawbar Sustain Pedal	1E	
7	Drawbar Voice Type Upper	38	B3-TYPE: 00 MELLOW: 01 BRITE: 02
8	Drawbar Voice Type Lower	39	B3-TYPE: 00 MELLOW: 01 BRITE: 02
9	Drawbar Voice Type Pedal	3A	NORMAL: 00 MUTED: 01
10	Drawbar Foldback Upper Lo	5B	1C ~ 2C: 00 ~ 0C
11	Drawbar Foldback Upper Hi	5C	4G ~ 5C: 2B ~ 30
12	Drawbar Foldback Lower Lo	5D	1C ~ 2C: 00 ~ 0C
13	Drawbar Foldback Lower Hi	5E	4G ~ 5C: 2B ~ 30
14	Percussion 2nd	12	OFF: 00 ON: 7F
15	Percussion 3rd	13	OFF: 00 ON: 7F
16	Percussion Decay	14	SLOW: 00 FAST: 7F (Recieve Only)
17	Percussion Decay Speed	16	1 ~ 8: 00 ~ 07 (SLOW: 7 FAST: 2)
18	Percussion Soft	15	NORMAL: 00 SOFT: 7F
19	Percussion Touch	57	OFF: 00 ON: 7F
20	Percussion Velocity	58	OFF: 00 ON: 7F
21	Percussion Level	59	1 ~ 16: 00 ~ 0F
22	Percussion Drawbar Cancel	5A	OFF: 00 ON: 7F
23	Percussion Drawbar Level	5F	0db: 00 -3db: 7F
24	Percussion Key Tracking	6C	OFF: 00 ON: 7F
25	Vibrato ON/OFF	17	OFF: 00 ON: 7F
26	Vibrato Mode	45	V1 ~ V3: 00 ~ 02 C1 ~ C3: 03 ~ 05
27	Vibrato Speed	3F	SLOW ~ FAST: 0 ~ 04
28	Leslie Type	6F	1 ~ 10: 00 ~ 09
29	Leslie ON/OFF	09	OFF: 00 ON: 7F
30	Leslie S/F	00	SLOW: 00 FAST: 7F
31	Leslie Thru/Brake	6E	THRU: 00 BRAKE: 7F
32	Leslie Slow Speed Horn	70	0, 24 ~ 48 rpm: 00 ~ 0 C
33	Leslie Slow Speed Bass	71	0, 24 ~ 48 rpm: 00 ~ 0 C
34	Leslie Fast Speed Horn	72	0, 375 ~ 435 rpm: 00 ~ 15
35	Leslie Fast Speed Bass	73	0, 375 ~ 435 rpm: 00 ~ 15
36	Leslie Rise Time Horn	74	0.2 s ~ 5.0 s: 00 ~ 18
37	Leslie Rise Time Bass	75	0.5 s ~ 12.5 s: 00 ~ 18
38	Leslie Fall Time Horn	76	0.2 s ~ 5.0 s: 00 ~ 18
39	Leslie Fall Time Bass	77	0.5 s ~ 12.5 s: 00 ~ 18
40	Leslie Brake Time Horn	78	0.2 s ~ 5.0 s: 00 ~ 18
41	Leslie Brake Time Bass	79	0.5 s ~ 12.5 s: 00 ~ 18
42	Leslie Horn Volume	7A	0 ~ -12 db: 00 ~ 0 C
43	Leslie Bass Volume	7B	0 ~ -12 db: 00 ~ 0 C
44	Leslie Microphone Angle	7C	0 ~ 180°: 00 ~ 06
45	Leslie Microphone Distance	7D	0.3 m ~ 2.7 m: 00 ~ 09
46	Reverb Mode	7E	ROOM: 00 LIVE: 01 HALL: 02 CHURCH: 03
47	Overdrive Level	6D	0 ~ 15: 00 ~ 0F

## ■ Appendix H – システムエクスクルーシブメッセージ ■

システムエクスクルーシブメッセージは、“ALL DATA OUT” を実行すると送信します。  
“CURRENT DUMP” では送信しません。

1. FORMAT	
F0h	System Exclusive
55h	SUZUKI I.D. Number
00h	Device Number
10h	Model I.D. Number (High)
08h	Model I.D. Number (Low)
11h	Command (Data Packet)
[BODY]	DATA
F7h	End of Exclusive

2. BODY	
02h	Data Type (02: User Program)
[PNH]	Packet Number (High) 0001 ~ 7F7F
[PNL]	Packet Number (Low)
[DATA]	256byte ASCII (128byte data)
[SUM]	Check Sum (7bit) 256byte ASCII XOR

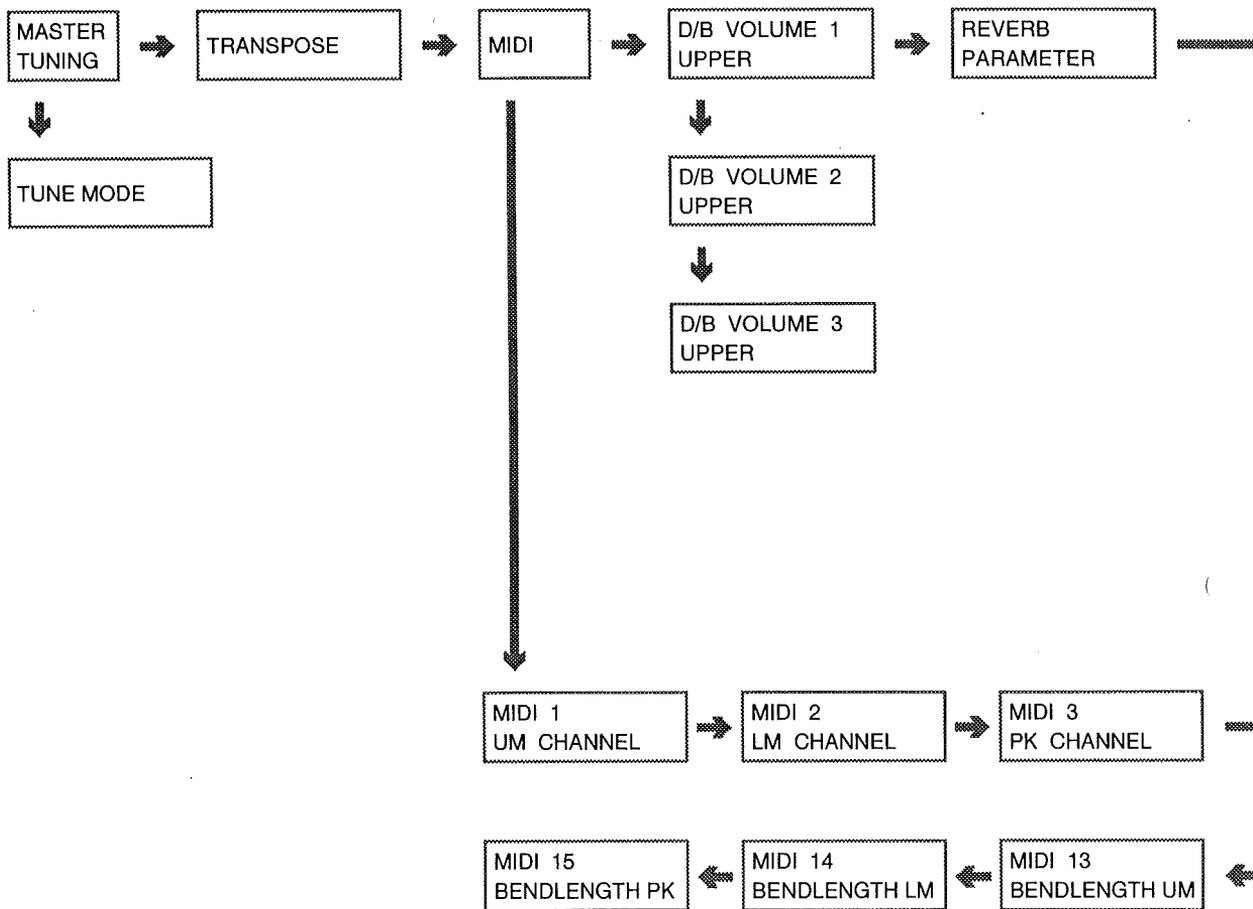
3. PACKET	
[PNH]	00h
[PNL]	01 ~ 43h
[DATA]	ALL DATA (GLOBAL, PATCH, LESLIE)

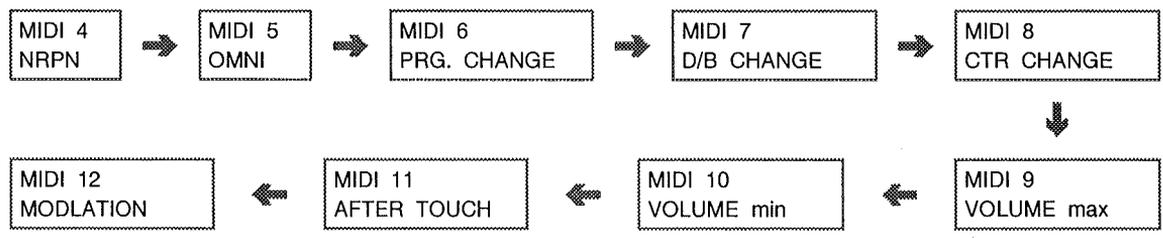
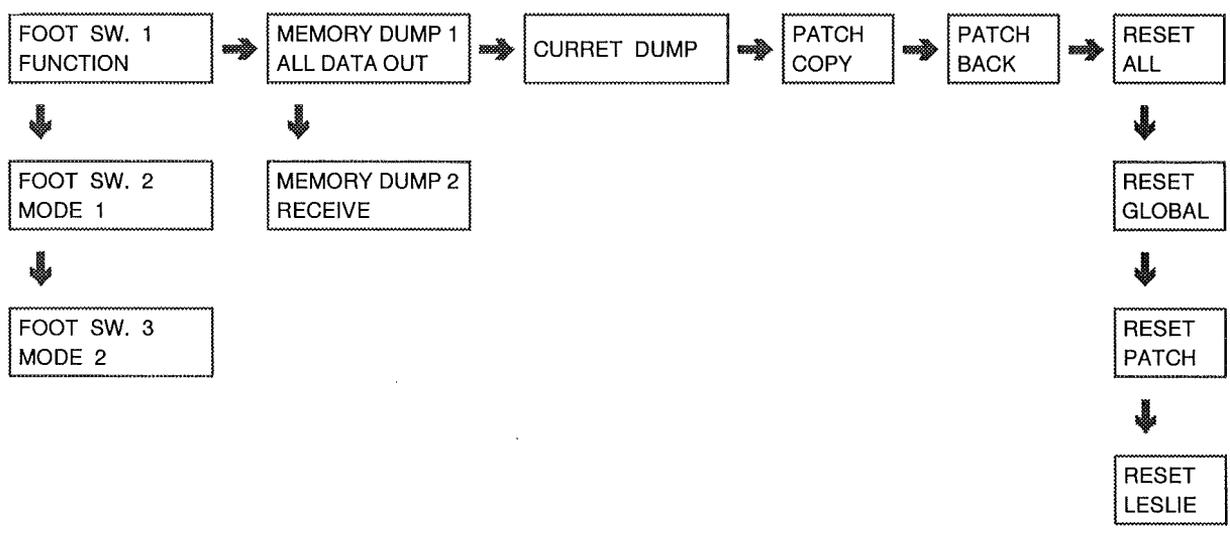
# ■ 操作フローチャート ■

## プレイモード

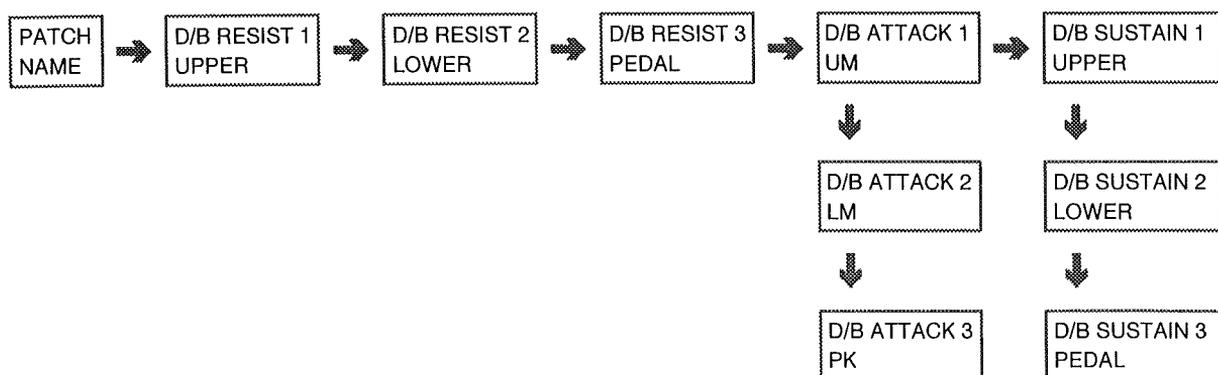


## グローバルパラメーター

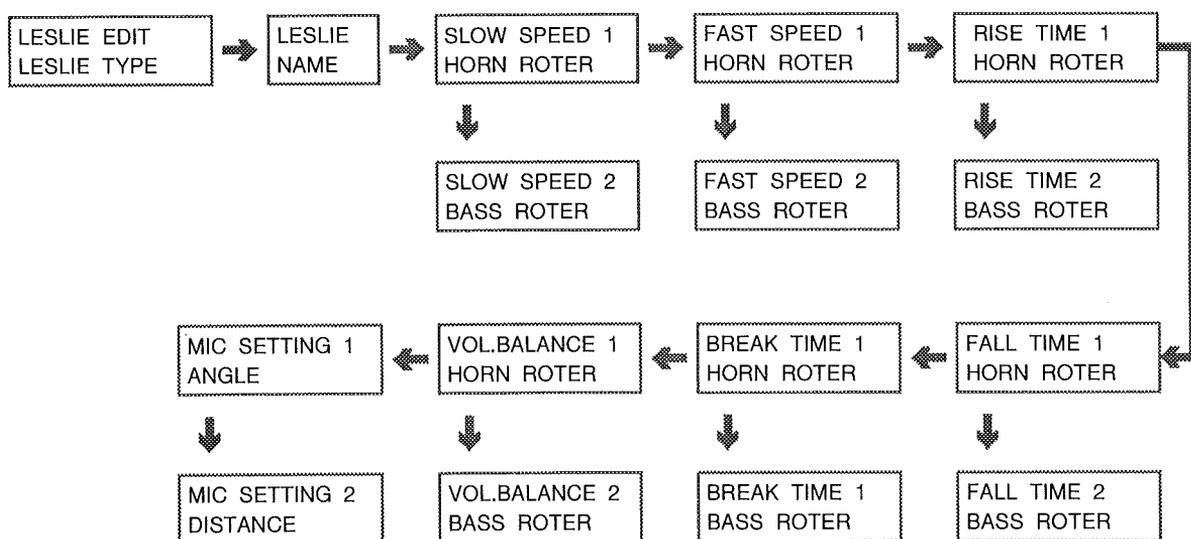


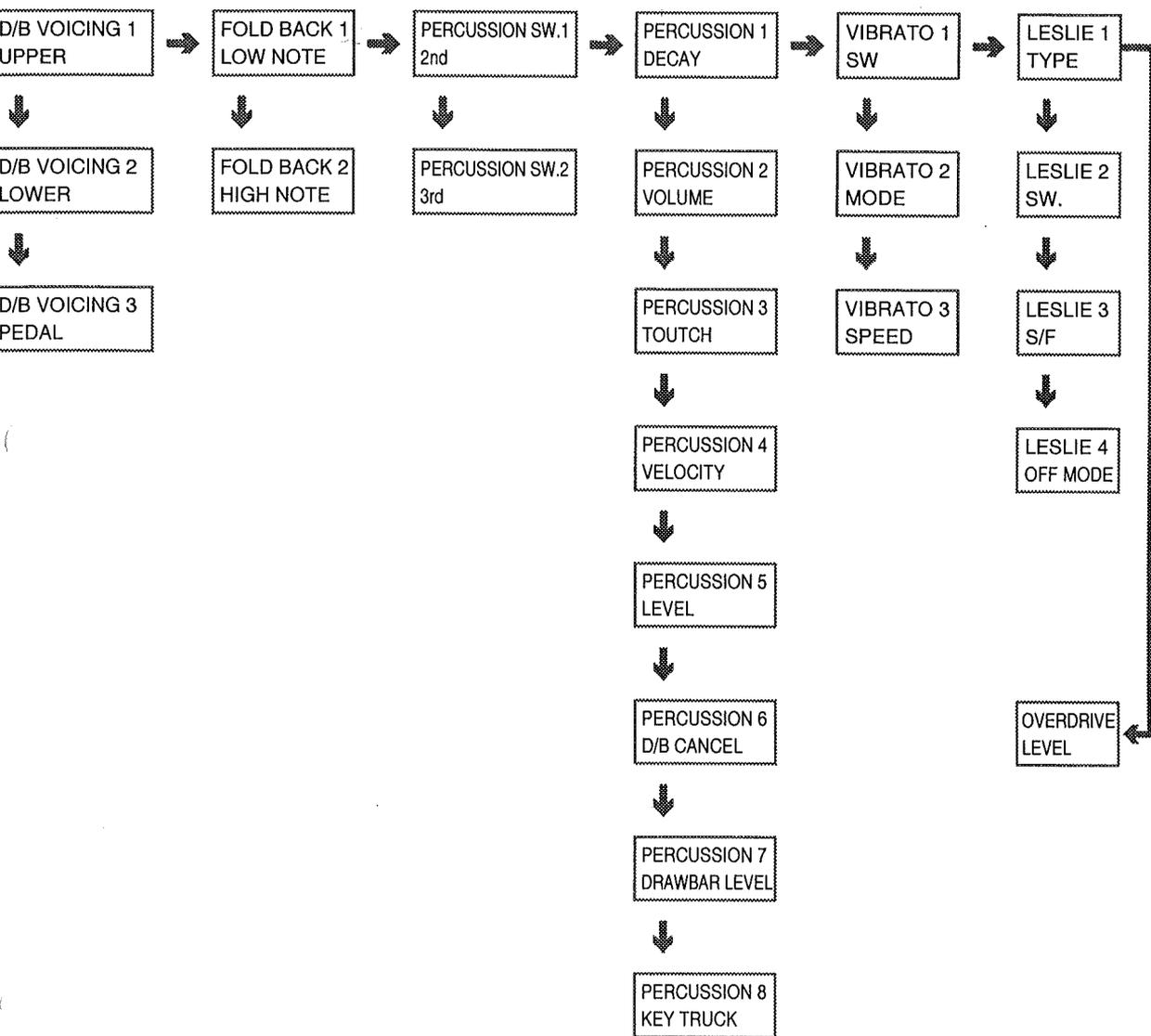


## パッチパラメーター

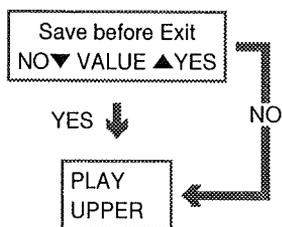


## レスリーパラメーター

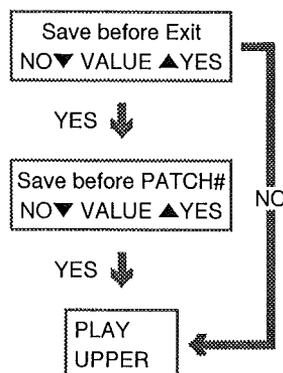




## レスリーパラメーターエディット



## パッチパラメーターエディット





## ＜ X M - 1 補 足 説 明 ＞

- ◇ コントローラ XMc-1 接続時、XMc-1 側のボリュームは通常 最大でお使いください。ノイズの少ないクリアな音質が得られます。
- ◇ パーカッションはアッパーマニュアルのみで発音します。
- ◇ パーカッションにはリバーブ、オーバードライブ、デジタルレスリー、ビブラート等のエフェクトはかかりません。
- ◇ パーカッションドローバーレベル (-3 dB) の設定はパーカッションソフトがNORMAL の時のみ有効です。
- ◇ ドローバーボリュームはMIDI情報の " ボリューム" 、" プレスコントロール" と連動しており動作は後着 (最後に来た情報が) 優先となっています。
- ◇ リバーブの音量はXM-1 本体のリバーブつまみ以外からは調節できません。
- ◇ MIDIのノートナンバーは " 36-96" (61鍵) が推奨音域です。この範囲外でも発音はしますが本来のハモンド音色とは異なりますのでご注意ください。
- ◇ リセットを実行した時ノイズが出る場合があります。リセット実行時はXM-1 のボリュームを下げてください。

## ＜ 正 誤 表 ＞

ページ	行	項 目	誤	正
9P	5行目	② MIDI OUT	MIDI情報を受信する...	MIDI情報を送信する...
9P	7行目	③ MIDI IN	MIDI情報を送信する...	MIDI情報を受信する...
15P	5行目	ブレイト	XMc-1を接続し初めて電源を入れる	XMc-1を接続しリセットする
21P	3行目	プログラムチェンジ	プログラムチェンジを受けません。	プログラムチェンジを送受信しません。
21P	13行目	ドローバーチェンジ	ドローバー以外のコントロールチェンジの	NRPNとドローバー以外のコントロールチェンジの
21P	18行目	ボリューム最大	MIDI情報での全体の最大音量の	MIDI情報でエクスレクション=127(最大)受信時の音量の
21P	2行目	ボリューム最小	MIDI情報での全体の最小音量の	MIDI情報でエクスレクション=0(最小)受信時の音量の
25P	15行目	フットスイッチ1		OFF      フットスイッチは無効となります。
25P	19行目	フットスイッチ1	PRESET INCREMENT	PRESET FW
28P	6行目	メモリーダンプの受信	OFFの場合...送信は行われません。	OFFの場合...受信は行われません。
55P	13行目	レスリー-スロースピード	HORN ROTER 0, 15~120rpm BASS ROTER 0, 15~120rpm	HORN ROTER 0, 24~48rpm BASS ROTER 0, 24~48rpm
56P	3行目	レスリー-ファーストスピード	HORN ROTER 0, 300~498rpm BASS ROTER 0, 300~498rpm	HORN ROTER 0, 375~435rpm BASS ROTER 0, 375~435rpm
59P	15行目	MIC DISTANCE	0.3~3.0m	0.3~2.7m
75P~77P		MIDIインプリメントチャート	APPENDIX D, E, G, H	全面差し替え

XM-1

ビブラートのON/OFFをMIDIで行うには？

1999/03/15 開発技術部 渥美

●まずNRPNの受信スイッチを「オン」にします。

1. [EDIT GLOBAL]を押します。画面は“G1 MASTER TUNE”になります。
2. [PAGE↑]を数回押して、“G3 MIDI 4 NRPN”にします。
3. [VALUE]を押して、“NRPN ON”にします。
4. [EDIT GLOBAL]を押して、プレイモードに戻ります。

●インプリメンテーションの読み方

取扱説明書P.77を見ると、ビブラトOn/Offの項目は

NO.	FUNCTION	CODE (HEX)	DATA (HEX)
24	Vibrato ON/OFF	17	OFF:00 ON:7Fとなっています。

これでは何のことやら分かりませんので、具体的にMIDIシーケンサから送信する方法を説明します。

まずNRPN MSB(コントロールチェンジ99)とLSB(同98)を送って「これから送るのはVibrato On/Offだよ」と宣言します。

XM-1はNRPNをチャンネル1(詳しく言うとUPPERパートのチャンネル)でのみ受信しますので、シーケンサの送信チャンネルを1にして下さい。そして次のように打ち込みます。

例：

EVENT	VAL	
CONTROL 98	0	←NRPN LSBは常に“0”にします。
CONTROL 99	23	←NRPN MSBにCODE HEXの値17hを10進数で入力します。
CONTROL 6	127	←DATA MSBで“ON”(127=7Fh)を指定します。

大抵のシーケンスソフトは10進数で数値を表現していますが、XM-1の説明書は16進数で記載されていますので読み替える必要があります。

以上

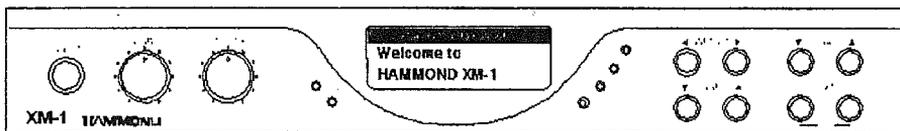
# HAMMOND

## DRAWBAR SOUND MODULE

# XM-1

取扱説明書

Version 2.0 追補版



株式会社 鈴木楽器製作所

# EDIT MODE GLOBAL PARAMETER

## ■エクスプレッション・コントロールのMIDIチャンネル設定■

XM-1は3チャンネルのマルチティンバーですが、専用のエクスプレッションコントロールMIDIチャンネルを設定できます。

G3	MIDI 16
EXP. CTR	INDIV.

EXP. CTR	INDIV, CH. 1~16
----------	-----------------

INDIV.           マルチティンバーモードでUPPER, LOWER, PEDALのそれぞれにG3 MIDI 1~3で設定したMIDIチャンネルに対応し、個別にエクスプレッションコントロールできます。

CH.   1~16       エクスプレッション専用のMIDIチャンネルを設定しUPPER, LOWER, PEDALのエクスプレッションを同時にコントロールできます。

## ■スプリット ON/OFF■

XM-1は3チャンネルのマルチティンバーですが、シングル・チャンネルしか出力しない電子楽器（電子ピアノ、シングルキーボード）の鍵盤データを2つの領域に分け、右の領域をUPPER、左の領域をLOWERまたはPEDALに割り当てることができます。

G7	SPLIT 1
SWITCH	OFF

SWITCH	OFF, ON
--------	---------

OFF               スプリットがオフとなり、SPLIT 2~4の設定が無効になります。

ON                UPPERチャンネルの鍵盤データが2つの領域に分かれ、SPLIT 2~4の設定が有効になります。

## 【 補足説明 】

1. MIDIでは、このスプリットオン/オフ (NRPN 69H) のみ送受信します。
2. スプリット・オン時、MIDIのノートデータの受信はマルチティンバーでなくなりUPPERチャンネルのみ有効となり、ピッチベンド、ホールドは全ての鍵盤に反映されるようになります。  
(MIDI 1 LM CHANNEL/UM CHANNELは無効になります。)
3. スプリット・オン時、エクスプレッション・コントロールでMIDI 16 EXP. CTR チャンネルをUPPERチャンネルと同じにすることで、左の領域にエクスプレッション・コントロールが反映されるようになります。
4. G6 FOOT SW. 1でのDAMPERはスプリットのオン・オフに関わらず、UPPER/LOWERのそれぞれに独立して反映されます。

## ■スプリット・ポイント■

鍵盤データを2つに分ける時の境をスプリット・ポイントといい、左の領域の上限をキーナンバーで設定します。

G7	SPLIT2
SPLIT POINT	2B

SPLIT POINT	1C~6C
-------------	-------

## ■スプリット・オクターブ■

スプリット・ポイントで分けられた、左の領域の音程をオクターブ・アップすることができる機能で、2オクターブまでのオクターブ・アップが設定できます。

G7	SPLIT3
OCTAVE UP	0

OCTAVE UP	0 ~ 2
-----------	-------

注) オクターブアップ機能はスプリットがOFFの時にもロワーチャンネルのみに働きます。ただし、ペダルボイスには働きません。

## ■スプリット・ボイス ■

スプリット・ポイントで分けられた、左の領域の音色（鍵盤）をLOWERまたはPEDALに設定することができます。

G7	SPLIT4
VOICE	LOWER

VOICE	LOWER, PEDAL
-------	--------------

# グローバル・パラメーター・フロー・チャート(Ver. 2.0)

↓ : PAGE    → : CURSOR

